教会時代と7つの封印との間のギャップ

アメリカ合衆国　インディアナ州ジェファーソンビル

1963年3月17日夕刻

1　こんばんは！皆さん。今晩神の家に戻って礼拝にいられるのは特権です。そして今朝からのマナによって生き続けていること、魂が彼の素晴らしいご臨在によって大きく祝福されていました。

そして今晩、我々は「7つの教会時代とその7つの封印の間のギャップ」という題によって始めたいと思います。そして私はこの午後ある友人にちょうど話していました。そして多分、御心であれば、この夏に一主が私を連れていかれることがなければ、ここに帰ってきます（海外に行くとかそれ以外）7つの最後のラッパについて話したいと思います、分かりますね？そして全てのつなぎの部分を一緒にしたいのです。そしてそこから7つの災害があり、－私たちが一緒に行くように見えるようにすべてが一緒に組み合わされます、それについて読んでいこうと思っています。

2　さて、今晩、ある意味我々が静かになっている間、今日は若干長くなる可能性があり、しかしそれでも、ここに戻ってきたらすぐに…、さて、フェニックスで私がしたすべての説教は一度声枯れしたことがありませんでした、分かりますね。(その通り)、そしてどれほど厳しく説教したでしょうか！そして、声枯れなしで27の礼拝をしたと思います。しかし気候があります、ご存じのように。単純にいって、それはここではよくなくてただ谷です。それはただここでは悪い条件になっていて、健康であること－私の言っていることが分かりますよね。それは悪いです。どの説教師でも喉が悪いときついです。

ある私の友人である医師が私の喉を一度見てくれて、何が悪いかを探そうとしました。そして「何も悪くない」といいました。「声帯に細胞の塊があるだけ」といいました、「説教でできたんだね」さてそんな感じですが、お分かりのように。気分がよくさせてくれるのです、説教をすることが出来るならば、神の王国のためにそれは大丈夫なのです。さて、我々は肉体としてパウロの様に叩かれたり、キリストの印が出来ることに耐えられないかもしれませんが、説教をするために声が悪くなるのは大丈夫で、それは間違っています。だから我々はこれまでのところ叩かれたりしていない事を感謝しています。

3　だから、我々は…ここにいる何人が聞こえたでしょう「何時ですか？」あるいはそれを聞いてます、わかりますよね？「何時ですか？」それは私をかなり悩ませています。もしまだ聞こえていないなら、あなたがそれを聞くことができるか、または何らかの方法で何らかの方法でそうすることを望みます。

ある意味私を悩ましていました。集会を開始する前にこれを排除したかっただけです。約1週間か10日間くらい前に、私はとても混乱しました。私はただ…私は知らなかったので、集会やその他のことは何もしませんでした。それは悪いものになる可能性があるようだったので、それが何であったのか分かりませんでした。だから…早朝にサビーノキャニオン(Sabino Canyon-翻訳者-)に入っていきました。サビーノキャニオンの山頂に車で約30分、または40分しか家からかかりません。そして、そこには山に入るのに30マイル走る為の道があります。不思議な国。そこには…私はここで80度と90度の砂漠でここにいることができ、30分で8フィートの雪になる、そうです、山の頂上にあるのが分かりますね。

4　我々は最近フェニックスにいました。確か20度か28度でした。彼らは熱くなっているプールで水泳をしていました：人々は泳いでいました。そしてそこから約40分のフラッグスタッフ(Flagstaff-翻訳者-)ではマイナス40度でした。水流と砂漠の違いです。そして喘息やほかの人たちにはとても健康的です、　しかし—-

5　さて、私は峡谷に上がり、私が行くことができる限り高く登りました。そして、私は主に尋ねました。そこに座っている間、このことがどういう意味なのかなど。ある意味気になりましたが何をすべきかわかりませんでした。

そして、私が祈っている間、奇妙なことが起きました。私は正直でありたいのです。さて、私は眠っていた可能性があります。それは催眠状態のようなものだったかもしれないし、幻だったかもしれません。私は多かれ少なかれ幻であると信じたいと思っています。私は手を挙げて言いました、「主よ、この大音響は何を意味しますか？ そして、これらの7人の御使たちは、ピラミッドの星座の中で、私を地面から拾い上げて東に向っているのですが、何を意味するのでしょうか？」

6　私は立って祈りの内に入っているとき、何かが起こりました。そして今、何かが私の手に落ちました。今、あなたが霊的なことを理解していなければ、それは非常に奇妙に思えるかもしれません。しかし何かが私の手に当たりました。私が見たとき、それは剣でした、そして、ハンドルは真珠でできていました、私が今まで見た中で最も美しい真珠でできていました。そして、ガード（ご存じのように、そこは、推測すると、人々が決闘している間、あなたの手のやり踊らないようにしています）、それは金です。サーベルの刃はあまり長くはありま

せんでしたが、それは正に鋭く鋭利で、銀色に輝いていました。そして、それは私が今まで見た中で一番美しいものでした。それはちょうど私の手に正確に合い、私はそれを持っていました。

私は言いました「美しくないですか？」私はそれを見て、又、考えました…しかし、ご存知の様に、私は常に剣を恐れていました。私はナイフを恐れているので、私はそれらに慣れていた時代から外れ生きていてうれしかったです。そして私は思いました、私はそれで何をするだろうか？

そして私の手にそれを持っている間、どこかからの声が「それは王の剣である」と言いました。そしてそれは私から離れました。

7 さて、それは「それはその王の剣です」とはどういう意味なのかと疑問に思いました。そして、「ある王の剣」と言ったら、私はそれを理解していたかもしれません。しかし、それは「その王の剣」と言いました。「そう、私はこの権利を持っていないかもしれませんが、私は考えました。たった一人の王、それは神様。そして彼の剣はこれです。「両刃の剣よりも鋭い」、そうです、「あなたは私と私の言葉につながっている…」分かりますね。私が思ったのは、その戦いで、お分かりのように…そして私はその一言が分かりませんでしたが…あるいは戦いの一つの原則なのです。しかし、私の理解の最良のものは、ナイフ美しく横切り、そして最終的に剣を、彼らが固定していれば…敵とあなたはこのように固定します。それから戦っている男性たちの強さをとります、なぜなら、そうです、彼の剣が私の心に指され彼に刺さっていて。しかし、我々のナイフが互いにぶつかり合っているので、それらは固定されています。それから彼らは攻撃し、そして剣が一緒になります、もう一方を押し下げるのですが、剣はまっすぐ心にささるのです。それで…言葉は剣であるにもかかわらず、それを敵の心に持っていくためには、強い信仰を持ち続けている必要があります。

8 さて、これらのことを知らないながらも、しかし全て神ご自身から受け取っただけのことをあなたに語ることが出来ます、私があなた方に話したことは。ご存知の様に、私はそれが主からだと信じていて、我々の主、御父から受け取ったことをすべて語られたから、彼は、何も隠してはおられませんでしたよね？そして我々がしたいのはそれらのことが、彼らが来るのと同様に、したいのです。

さて、もしあなたが本当に賢くて、祈るのならば、あなたは間違いなく間もなく何かを悟ることになるでしょう。今、何かが明らかにされると期待しています。

9 さて、この本で、イエス・キリストの啓示と呼ばれるこの本の第5章を皆さん開けてください。さて明日の夜は第一の封印に関して話します。初めの4つの封印は4人の馬乗りによって開かれています。各封印は地をたたいています。そして、おそらく、彼らはそれほど先にはなりません（月曜日、火曜日、水曜日）たぶん木曜日くらいになることでしょう。そして、その後、6番目と5番目、6番目と7番目の封印はかなり長い物になるだろうと思われます。だから、皆さんが少し休めるように、時間がかかることになります。

10 我々はここで礼拝を始めようとします、その週の夜7時になると信じています。そして、私は7時半ちょうどに演壇に上がります。そしてその時、夜中までに終わらせます。今朝一時間程出かけました。そういう意味ではなく、いつかはただ分かりませんが、何が最初の騎士かがわからないからです。2番目も3番目も4番目も5番目も6番目も7番目の封印も分かりませんから。この瞬間分かりません。ただ、主にゆだねるしかないのです。

11 だから、神の恵みの助けにより、今週試していきます、信じているのは、深くあなたが理解しているならば。ご存知のように、幻では、あなたは明かすことを許可されるまで明かすことは出来ません。あなた方皆何度も聞いたでしょう、「私が家に行くとおそらくここに帽子を横たえ、そしてここにいてある子供かあるいはそれ以外がここに横になって癒されていなかったでしょう。」彼らには言えない、あるいはそこに移動できなかっただから。いくつかの他の方向に動けたこと。誰か他の人に向ける。そして、それは明らかにされる。そして今祈りに入りましょう。

12 さて、その書に入っていく前に頭を垂れて彼に話しましょう。主イエスよ、私達だけでは、十分ではありません。この聖なる書物に唯一この本を明らかに出来る方に今、彼が私の弱い努力を祝福するのを主に尋ねることなしに、この最も聖なる時間に目的地になる魂にはいる事は出来ません。

どうか進んでいくにあたり、弱い私達のために御言葉を祝福してください。聖霊の力に向かいますように。そして、霊的な根拠があるかもしれません…飢えて渇いて正義を知り、神の意志を知る人は、そこに落ちてその種を生み出すかもしれません。助けてください、主よ。すべての賛美はあなたのものとなるでしょう。霊的に飢え乾いていて、今夜、その霊的な食事を見つけ御言葉から飲むことができますように。私達は、啓示があるイエスの御名でそれを求めます。アーメン。

13　さて、私たちは第5章に目を向けるつもりです。今、これは7つの封印ではありません。教会時代と7つの封印の間のギャップです。さて、第6章もあります…そして、第4章、むしろ、啓示の中にあります。そしてその中で教会がそれを上った後に起こる何かが明らかになりました…教会は黙示録の第3章に上って、黙示録第19章まで戻っていません。したがって、教会は大艱難を逃します。私はこれまでに話したすべての先生の近くでかなりに反することを知っていますが、私は嫌な思いをさせることを意味していません。私はあなたの兄弟であることを意味しますが、私はそれがわかるように教えなければなりません。私がしなければ、私はそれを一緒に置くことはできませんおわかりですね。そして、それが大患難の前に起こるか、大患難の後に起こっても、私はそれに乗りたい。それが主要なことです。

14　ですから、教育をしなければ、私はそれを型としてみるので、私たちはただ憶測しているだけです。旧約聖書の中で、新約聖書の型または影であったかどうかを見てみましょう。それから私は、新約聖書の中に何があるかを知っています、そうです。ノアが箱舟の中に艱難が起こり始める前にはいったとしてそれが一つの型です。しかしノアが箱舟に入る前でさえ、エノクは何かが起こる前に上っていきました。そしてロトは戦争の一つの斑点が始まり、破壊される前にソドムから呼び出されました。しかし、アブラハムはいつもそれから出て来ていましたー。分かりますねーもう一つの型です。

15　しかし今、私たちは最初の節を読みます。私はそれの最初の2つか3つの節を読みます。

また、ひとりの強い御使が、大声で「その巻物を開き、封印をとくのにふさわしい者は、誰か」と呼ばわっているのを見た。

しかし、天にも地にも地の下にも、この巻物を開いて、それを見ることの出来る者はひとりもいなかった。（何て素晴らしい本！）

巻物を開いてそれを見るのにふさわしい者が見当たらないので、わたしは激しく泣いていた。（今、あなたは価値がないことについて話し、それを見る価値はない - 誰もどこにもいない）

すると長老のひとりがわたしに言った、「泣くな。見よ、ユダ族のしし、ダビデの若枝であるかたが、勝利を得たので、その巻物を開き七つの封印を解くことができる」。

わたしはまた、御座と四つの生き物との間、長老たちの間に、ほふられたとみえる小羊が立っているのを見た。それに七つの角と七つの目があった。これらの目は、全世界につかわされた、神の七つの霊である。

小羊は進み出て、御座にいますかたの右の手から、巻物をうけとった。(ヨハネの黙示録5章2節-7節口語訳-翻訳者-)

黙示録5章を読んでから、その第7節を含めて、ちょっと待ちましょう。

16　この7つの封印は、黙示録10章の7つの雷の時に開かれます。そこに記しをして…黙示録10章をちょっと開いてみてくださいそうすると理解する事になるでしょう。さて、これは終わりの時なのです。聞いてください：

…わたしは、もうひとりの強い御使が、雲に包まれて、天から降りて来るのを見た。その頭に、虹をいただき、…(ヨハネの黙示録10章1節途中まで口語訳-翻訳者-)

もしあなたが気づくなら、それはキリストです。旧約聖書の彼は聖約の天使と呼ばれ、彼は今ユダヤ人に直接来ています。教会のための約束は終わらせられているからです。分かりますね。

その顔は太陽のようで、その足は火の柱のようであった。

あなたは黙示録1章の御使いのことを覚えていますか？ 同じことです。御使いはメッセンジャーです。彼はイスラエルへの使者です。その教会は携挙したのです。今—-または携挙するために準備されているのです。彼は彼の教会のために来られています。

17　さぁ、見てください。

彼は、開かれた小さな巻物を手に持っていた。そして、ここは閉じられ封印されていました、そしてここでそれは開いています。開かれたのです。今夜は封印の時から、今夜はその話に入っていきます。今それは開かれています。彼の手の中にある小さな本

…それは開かれていました。ああ、どうして…柱のような太陽…ちょっとお待ちください、戻ってここで読み始めましょう。右足を海の上に、左足を地の上に踏みおろして、ししがほえるように大声で叫んだ。(ヨハネの黙示録10章1節途中-3節初めまで口語訳-翻訳者-)

（彼はユダの獅子であることは知っていますね。ここでは彼は小羊でもありまた、ここでは獅子になっています。）

彼が叫ぶと七つの雷がおのおのその声を発した。(ヨハネの黙示録10章3節途中から口語訳-翻訳者-)

（今、ヨハネは自分が見たものを書くように依頼されたので、使徒と預言者はペンを書いてそれを書くようにしました）

七つの雷が声を発した時、わたしはそれを書きとめようとした。すると、天から声があって、「七つの雷の語ったことを書きとめるな」というのを聞いた。(ヨハネの黙示録10章4節口語訳-翻訳者-)

（今は、我々は知らないことですが、それはまだ明らかにされていません。聖句の中にはありません。-それらの雷が言ったこと。）

それから、海と地に上に立っているのをわたしが見たあの御使は、天にむけて右手をあげ、(ヨハネの黙示録10章5節口語訳-翻訳者-)(さぁ、聞いていください)

天とその中にあるもの、海とその中にある者を造り、世々限りなく生きておられるかたをさして誓った、「もう時がない。(ヨハネの黙示録10章6節口語訳-翻訳者-)(見て下さい、この節、ここを取りたいです。)すると、前に天から聞えてきた声が、またわたしに語って言った、「さあ行って、海と地との上に立っている御使の手に開かれている巻物を、受け取りなさい」。(ヨハネの黙示録10章7節口語訳-翻訳者-)

18　さて。見て下さい。第7の教会の御使いのメッセージが聞こえると、この7つめの封印の謎が明らかになります。第7の御使いが響くようになり、そこにメッセージが書いてあり、テープと本の形にしました。

さて、メッセージの冒頭で、神の奥義はその時に終わるべきだったのです。さて、我々はいずれ気づくでしょう、第7の御使いのメッセージが聞こえるまで、神の奥義の書物は明らかにされません。さて、これらの点は封印で重要になるでしょう、私は確信しています。今は奥義的なことを書いています、なぜなら、誰もそれを知っている人は誰もいないからです。神だけで、イエス・キリストだと分かります。

19　さて、それはある書物です、奥義の本です。それは贖いの本です。（我々は少し時間を取ることになります）そして、今、この贖いの本は完全に理解されていないことがわかります。それは、6つの教会の時代を通して徹底的に調べられています。しかし最後に、第7の御使いが彼の奥義を聞き始めると、彼はこれらの仲間が調査したすべてのゆるい終わりを巻き起こします。そして奥義は神の御言葉として神から降りてきて、神の全啓示を明らかにします。そうすれば、神と他のすべてが解決されます。すべての謎 - サーパントの種などなんでもは明らかにされることになります。

20　さて、お分かりの様に、私はそれを作っていないだけです。その通りで、「それを主が仰せられたです」私は七つ目の御使いのメッセージを聞いて、本からあなたにそれを読みました。神の奥義は終了されなければなりません。それは彼の聖なる預言者によって宣言されました。（それは、言葉を書いた預言者です。）最後の教会時代である第七の教会時代の響きにおいて、これらの教会の時代を経て探究されたすべてのゆるい終わりは、一緒に巻き上げられます。そして、封印が壊れて奥義が明らかになると、御使い、メッセンジャー、キリストが降りてきて、彼の足元を陸と海の上に置いて、虹の頭の上に置きます。さて覚えておいてください、この第7の御使いは、この来るべき時に地上にいるのです。

21　ヨハネがメッセージを伝えていたのと同じように、救世主が来るのと同じように、ヨハネはイエスを見ることを知っていました。なぜなら、彼はイエスを紹介しようとしていたからです。そして、マラキ書4章の聖句に、神の御言葉が来るエリヤとなるヨハネに似たものが分かります。聖霊によって神のすべての奥義を明らかにし、子供たちの信仰を使徒達の御父の信仰に戻し、これらの宗教的年を経て探究されたこれらのすべての奥義を取り戻すことです。さて、それは、その言葉が言うことです。私は正にそれが言うことについて責任がある、わかりますか？ それは書いてあります。そのとおり。それはそれです。

22　さて、私たちは、この7つの封書が今、贖いの奥義であることが分かっています。それこそが神からの贖いの本です。さて、この時のすべての奥義は、このメッセンジャーの響きで完了するべきです。しかし、ここには地球上の御使いがいて、もう一人の御使い、力強いメッセンジャーが降りてくるのです。　分かりますよ

ね、この御使いは地上の御使い、メッセンジャーでした。しかし、天国からのものがここに来ます - 虹、契約、分かりますね? キリストのみがそうなれるのです - まさに黙示録第1章にあったように、七つの黄金の燭台の真ん中に、虹のように立って、碧玉や赤めのう石を見るように。

23 そして、ここで彼は第10章に戻ります - 来る時間の後、すべての奥義が終わり、封印が破られ、その時を宣言することはもう終わりです。そして、「第7の御使いの声が聞こえ始めると、奥義は終わらなければならない」と御使いが現れる時が来た。われわれは近くのどこかにいる。[不明な言葉]そうです。

24 さて、注意してください。7つの封印は奥義の本を閉じているのです。これらの7つ封印がされていることがわかるまで、我々はそれらのものだけを推測しています。なぜなら、今朝、私は、「神は単純さの中に隠れている」という私の小さなメッセージで、今朝あなた方に言ったように、絶対に聖霊によって明らかにされなければ、それを見逃してしまいます 。分かりますか? 預言者が立ち上がって、これがまさにそれであるとあなたに伝えたら、神はその事を立証しないとしたら、忘れて下さい、分かりますね。しかし、すべての声明のすべてにおいて、神がおられることを正しく証明するためには正当化しなければなりません。だから、彼の子供たちはそれらのことを見て警戒する事でしょう。

25 注意してください、本の7つの封印(これらの7つの封印)は、書物を封印しています。書物は絶対に封印されています。見ますか? この本は、7つの封印が壊れるまで、絶対に封印された本です。それは7つで封印されています。さて、それは7つの雷とは違っています。これは7つの封書であり、書物は出されません…第7の御使いのメッセージまでが出るまで、封印は開かれません。だから、我々は推定しているのです。しかし、神の本当の啓示は、その響く正当な真理の中で完全になるのです。

さて、それはまさに御言葉が語っていることです。その時、奥義が終わらなければならない。そしてこの7つの封書は、第5章の黙示録で閉じられていたことを覚えています。黙示録第10章では、それが開かれています。

26 さて、その書がどのように開かれるようになるかについて言っているかを、見てみましょう。小羊が本を取って封印を破り、その書を開くまで知られないとされています。小羊がその書を取りに行きます。それは彼のものです。さて、天国にも、地上の教皇も、司教も、枢機卿も、州の長老も、或いは彼が誰であろうと、封印を破ったり、本を明らかにしたりすることは小羊をのぞいて誰もできないのです。そして、私たちは探査し、推定し、遭遇し、疑問に思っているのですが、それが、すべてこのような混乱の中にいる理由です。しかし、この贖いの書は、小羊によって完全に開かれると神により約束されており、その封印は、私たちが現在生きている最後の日に小羊によって緩められ、小羊が その書を取って封印を解く迄は知られないのです。だから覚えていてください、この書は王位に座っていた彼によって持たれていました。そして、小羊が彼のところにきて、王座に座り、物を右手から取り出し、その書物を取ります。

27 ああ、それは深いです。聖霊の助けを借りてできる限り、解決しようとします。さて、我々は彼に依存しています。そして、時間がなくなった時にそれが終わりの時であると後でわかることになります。どの宗派にも書物を解釈する権利はありません。誰もそれを解釈する権利はありません。それを解釈するのは小羊だけです。小羊がそれを話す唯一無二の存在です:又 小羊は、御言葉を告げることによって又御言葉に命を与えることによって知らせるのです。その通りです。

28 気が付いてください。そして、これまで明らかにされていない事…の書は、教会の時代と宗派の時代がなくなるまで明らかにされていませんでした。時間が無くなるまでです。そんな話が怖いとありますか? 教会の時代や宗派の時代がなくなった後にのみ明らかにされたのです。

それが理由で、今夜はとてつもなく素敵な事実になっているのです、そうです。彼らはちょっとした教義を拾い、彼らはここから片側に逃げて、「これがそれです」と言います。他の人が別の教義を選んで、こちら側から離れて、「これがそれです」と言うのです。そして各人がその下に宗派を建てるのです。だから何百もの宗派があるわけです。しかし、それでも全てそれの為に混乱を見ているのです。人々は、「真理とは何か?」と疑問を呈しています。もしそれが今日の条件だけではないならば!

29 しかし、その後、彼は、その時が終わると、第7の御使の声が聞こえ、その時にその書物が明らかになると約束しています。さて、「誰も…その人たちはそこには救われません」と言ってはいけません。しかし、彼らは理解できない奥義なのです。どのように神が3人で、しかし一人なのでしょうか、聖書が父と息子と聖霊の名によってバプテスマを授けなさいと言って、ひっくり返ってイエスの名によってバプテスマを授けなさいと言うことができるのでしょうか。(分かりますか?あぁあまりにもたくさんの事;)どうしてエバはリンゴを食べたこ

とで、世界全体の混乱と堕落を引き起こすことができるのでしょうか？これらのことはどうなっているのでしょうか？しかし、これらの奥義は、終わりの時に明らかにされると約束されています。聖エイレナイオス、マルチン（聖マルチン）、ポリュカルポスツター、ウェズリーなど、これらの偉大な戦士たちが現われたのは少し緩やかなものでした。ちょうど光を持ってきて、それを輝かせる位は長く生きていました。しかし、彼らは暗闇の中に多くのものを残しました。

ルター派の時代を通してペンテコステ派の時代には、肢体が不足していました。しかし、まだ大丈夫です。彼らが正しくないと言ってはいけません。彼らは、しかし、説明することはできません。緩やかなものが残されていました。しかし、それで—なぜ？封印は、これらのものが何であるかを完全に明らかにするためにいまだに解かれていません、分かりますね。

30 終わりの時代には、これらの奥義はすべて解決され、手渡されなければならず、その封印は小羊によって開かれ、教会に明らかにされなければなりません。なんと素晴らしい！ その後、この書物は贖いの書になるのです、—それから先に進み、後で144,000人はどの様になるのかをお話ししましょう。大丈夫です。それはユダヤ人のことです。

31 さて、パウロ…ちょっと読んでみましょう。私はこれらの聖句のいくつかを得たので、それらを読むべきなのだと思います。今、私たち全員で順番に読みましょう…パウロはエペソ人への手紙1章にあります。私が見ている人の多くは書いて居ます。彼らの本をもってその聖句を書いて居ます－或いは違う人は聖書にマークしています。だから、それには問題はありません。私はあなたがそのようにして家に帰って自分自身で勉強するのが好きです。そして、あなた自身でそれを勉強すれば、あなたはそれをよりよく理解するでしょう。ただ勉強して、神にあなたの理解を助けるよう頼んでみてください。さて、私がここに書いた聖句を読んでみましょう。エペソ1章13と14節。今：13 あなたがたもまた、キリストにあって、真理の言葉、すなわち、あなたがたの救の福音を聞き、また、彼を信じた結果、約束された聖霊の証印をおされたのである。

この聖霊は、わたしたちが神の国をつぐことの保証であって、やがて神につける者が全くあがなわれ、神の栄光をほめたたえるに至るためである。分かりますね？

32 さて聖書を開いている間、聖霊がここにおられるので—それ自体が、封印です。聖霊は封印なのです。そして、封印は何を表すのでしょうか？ 完成している仕事です、聖霊が個人を封印しているのです。そして、その個人が、聖霊を受けとった時、その人の嘆きの時は終わってしまいます。それは完成した仕事だからなのです。

33 私が以前鉄道会社で働いていたのと同じように、缶詰工場からくる缶やほかのものその鉄道の電車に荷詰めをしていました。しかし、その車が封印される前に、その車が適切に詰められてされているかどうかを調べるために検査員が来ました。もし上手く詰められていなければ、それが最初は一緒に物を散らしたか何かで、それバラバラにしてそれが壊れました。そして鉄道会社が責任を負いました。その検査員は、それが適切に機能しているかどうかすべてをテストするのです。そうでなければ、彼は車を廃棄処分しました。そして、検査官が満足するまで我々は何度もそれをやり直さなければなりませんでした。その後、検査官が満足したとき、彼はドアを閉めました。検査官はドアを閉めたのです。そして検査官がそれを封印して、その後誰もこの封印を目的地に達するまで解くことができません。

34 34

それは聖霊がやっていることなのです、分かりますね。彼が行って又検査するのです。だからあなたがたこれらのことをすることができない訳です。そして、あなたは、「私は異言を語りました。私は叫びました。私は霊の内で踊りました」と言うとします。それはそれと何の関係もないのです。聖霊は、彼が完全に満足し、彼らがその状態である事を知るまでその人を検査します…そして、彼らは彼らの永遠の目的地に向けて封印されます。その封印を解くことはできません。聖書、（聖句を書き出してください）エペソ人への手紙4章30節は言っています、「あなたの贖いの日までにあなたが封印されている神の聖霊を悲しませてはいけない」。その言葉を控えて、贖いの本が明らかになる日まで、そして贖い主が彼の所有を主張するまで。それは何もできません。それを悲しまないでください。失敗…神を喜ばせることをしてください。なぜなら、その書は今封印されており、あなたは封印されているからです。聖霊それ自体が封印です。

35 35

「封印」は、（今これらは私が辞書から得た言葉です）、「封印」は完了した仕事を意味します。そして第7の封印が解かれたとき、神秘的な封印で封印された神の奥義は終わったのです。 封印が解かれたその

日まで…その後、内部に何があるかが明らかになりました。

人がその箱の中に何が入っているのか疑問に思っているなら…あなたはこう言います。「多分それはこれであるべきだと、そこにあるべきであると、…」彼は推測している。しかし、封印が解かれて扉が開かれた時に、我々はその中を見て、そこにあるものを正確に見ます。あなたはそれが分かりますか？ そして、それは終わりの時にのみ行われるのです。

36 36

封印が意味する別のものは所有権です。封印には印がついています。所有権を示しています。あなたがイエス・キリストの血によって買われ、聖霊によって封印された時、あなたはもはや世や世に関係するものに属しません。あなたは神によって所有されたのです。もう一つの事は、封印は安全性です。封印はあなたが安全であることを意味します。さて、あなたは永遠の安全保障を信じないのかを、私は知りません。しかし、今は…しかし、封印は目的地への安全保障を意味します。その封印を壊そうとするその人は悲惨です、聖霊の封印が解かれることはありません。あなたは、私が人々に「悪魔が私にこれをさせる」と言ったことを聞いています。いいえ、悪魔はそれをしませんでした。あなたが封印されて居なかったのです。あなたが封印されていると、彼はあなたを触ることが出来ません。分かりますね。

37 37

さて、あなたは彼のもとに出かけました。彼はあなたに入ることができませんでした。なぜなら、彼があなたに入ることができる唯一の方法は、あなたが持っているのと同じプロセスを経るしかないからです。彼は救われ、清められ、聖霊で満たされなければなりませんでした。そしてそうすれば彼はあなたの兄弟になるでしょう。さて分かりますね。彼はそれをしなかった。いいえ、いいえ。あなたはちょうど境界線に行き、世界のことを欲望に戻しました。あなたは決してヨルダンの向こうに、カナンの中へ行ったことはありませんでした。それこそが死そのものです。

38 38

さて、注意してください。今、この書は封印されており、あなたは贖いの日まで書と共に封印されています。もう一度、ローマ人への手紙第8章第22節と第23節を読んで理解しましょう。そして我々はこのような背景を与えるでしょう。そしてそれぞれの人が自分のためにそれを読んでいれば、それをちょっと良くより理解する様になると思います。私はあなたにここにいくつかの聖句を上げているので、遅くなる前にそれらを見ることができます。さて、ローマ人への手紙第8章第22節から始めましょう。

実に、被造物全体が、今に至るまで、共にうめき共に産みの苦しみを続けていることを、わたしたちは知っている。

それだけではなく、御霊の最初の実を持っているわたしたち自身も、心の内でうめきながら、子たる身分を授けられること、すなわち、からだのあがなわれることを待ち望んでいる。

39 あー何てことでしょう！ 我々年長の者達の気分を良くさせませんか？ 我々は皆、今この時を待っている時がいい気分であると感じるべきです。これが最初の復活の際に行われることを理解しています。分かりますね。何かが間違っている事は分かっているので、自然は嘆き悲鳴を上げています。そして、あなたが嘆き、それを待つ唯一の方法は、新しい世界を語る事にあります。新しい人生がここに来ているからです。

40 妻のように…ここ数年前、私達はスーパーマーケットに行きました。奇妙なことを見つけたと言いました。女性が婦人服を着ていたので、それはとても奇妙でした。ほとんどすべての人達は婦人服を着ていません。どういうわけか彼女らは忘れています - 彼女らは着ないで出かけています。だから我々…（彼らは故意に忘れている）。それで、メダは私に言いました、「ビル、まあ、なぜそうなるのですか？」…「ああ、国の霊がそうなっているから」と言いました。「ドイツに行くとき、特定の霊を持っています。フィンランドに行くと、その国の霊があります。アメリカに来ると、我が国の霊があるのです。」私たちの国の霊は大笑いです。あなたが理由を知っていますか？ 我が国は使徒の教義に基づいて創立されました。ワシントン、やリンカーンのような偉大な人たちのリーダーシップに基づいて設立されたのでした。しかし、その基盤から離脱し、その状態に来ていることを知っています。原子爆弾に我々の名前を書いたことさえを知っています。奴隷制度が目の前に横たわっていることを知っています。自分をだます必要はありません。

41 それは思い起こさせてくれます…これらのコメディアン達のように、冗談を言って、続ける、彼らがやって

いるやり方で女性達は続ける、そして男性も同様です。墓地を吹き抜けて、少年が笛吹きをしている話を思い出させます、怖がらないと自分自身に信じさせようとしているのです。分かりますね。確かに、彼は怖いです。彼は誰かをだましているわけではありません。だからこそ彼は口笛を吹いているのです。彼は怖がっているとは言いませんが、怖いのです。

それが今日の問題です。しかし、ああ、手を上げている信者にはどれ程の祝福された希望があるのでしょう！ - これらのものが現れるのを見ると、贖いの日が近づいているのです。それは信者にとって素晴らしい時なのです。

42 さて、これらのこと、それは私たちの体のうめき声…命のため苦労している、木に気が付いたことがありますか？ それは生きたいのです。そして、あなたは動物が、死においてどのように苦しんでいるか気が付きます。あなたは人間、すべてのことに気付きます。自然は呻いています。自分自身の中で我々も呻き悲しんでいます、何か間違っていることがわかっています。分かりますよね。これらの聖句の節から、人と地球の両方から何かが失われていることが分かります。すべての型の創造は何かを失ってしまった。なぜなら、何かの理由で嘆いているこの霊感された御言葉からわかるからです。理由がない限り、嘆いたり呻いたりはしません。私がインクについて話したように、それは理由です。

43 43

それが病人のために祈る方法です。あなたが原因を見つけるまで、私は治癒を知っていますが、原因を見つけなければなりません。そういうわけで、ビジョンが必要なのははっきりしています。それは心の秘密を明らかにし、あなたが間違いを犯した場所と何をすべきかをその人に伝えるのです。どんな薬を服用しても、あなたが頭の上にどれくらいの量の油を注いでいても、あなたがどれほど悲鳴を上げても、何か悪いことがあれば、そこに横たわり続けるのです。私は「彼」 -それは サタンだと言いました。

今日、医学のように進歩しているにもかかわらず、まだこれらのことについて何も知りません。分かりますね。あなたは、「彼は癌に罹っている」と言います。まあ、それは何でもありません。それはただそれは医学的な名前なのです。ー癌。それはそれが何であるかとは何の関係もありません。それが私たちが呼ぶ名前です。私たちはそれを癌という名前で呼んでいます。しかし、それは本当に何か、それをはっきりすると破壊するものそれは悪魔なのです。

44 さて、私たちは 「罪」と言います。私たちはそれをただ罪と呼びます。それを細かくするとなると。罪とは何でしょうか？ 多くの人が「お酒を飲むこと、姦淫をしている事」と言います。いいえ それは罪の属性なのです。それは罪が原因で起こすことです。しかし本当の罪は不信なのです。それが名前を付けられて呼び出された場所です。あなたが信者であれば、あなたはそれらのことをしません。しかし、あなたがいかに聖くなろうとしていても、あなたが宗教的になろうとしていても、あなたがそれらのことをすれば、あなたは不信仰者となるのです。それは聖書が言っていることです。

45 今、何かが失われています、それはうめき声です。それは元の状態に戻るために、元に戻ろうとしているのです。誰かが地球のどこかの深い穴に落ちて、苦労して登り、引っ張っているのを想像してみてくださいますか？ 彼らは、何とかして、この穴から出なければなりません。彼らは元の状態ではありません。そして、必死になって彼らは叫んでいる、彼らは壁を這っている、音を立てているか、または何らかの方法を使っています。彼らは元の状態に戻りたいので、彼らは嘆き呻いているのです。

46 人が病気、苦痛や痛みに襲われたとき（以前はそうじゃなかった）しかし彼らは嘆き呻いています。なぜでしょう？ 何か間違っていてそれらは正しくない。そして彼らは嘆き呻いて、健康を享受していたときの場所に戻ろうとしています。そして、聖書で言われているように自然と人々が嘆き悲しんでいるとき、それは彼らが守らなければならないことがあることを示しています。彼らはどこかから堕落したから。

47 今、我々の為に誰もそれを解釈する必要はありません、もちろん、彼ら永遠の命から堕落してしまった事だったことを知っていますから。エデンの園で永遠の命から死に落ちたアダムとイブの堕落によって、彼らは永遠の命を失い、彼らの下にあるすべての自然を死に至らせました。アダムの前で、木は決して死ぬことはありませんでした。アダムの前で動物は死な無かったでしょう。そして、死ぬことができないのはただ一つの存在しかありません。それは神です。なぜなら、彼は永遠ですから。それが私たちを死ぬことから守る唯一の方法です。神の息子や娘であるため私たちは永遠の命を持っている必要があるのです。しかし、私たちが死んだとき、今朝のメッセージで言ったように…罪のために私たちは私たちの長子の権を売り渡し、この峡谷を越えたのでした。さて、私たちは、この隙間の反対側にある神の手の届かないところにいます。

48　今、もちろん、アダムが死に落ちた時、彼はすべての創造物に死をもたらしました。今、彼は自由な道徳的な代償を与えられました。それは私たちと同じように彼らに与えられたので、選択をしました。さて、アダムとイブは、初めに…それらの前に正と間違いの木があり、同じ木が私たち一人一人の前に置かれています。神がアダムやイブのためにやっていないことが分かりますね。…あなたは「まあ、彼らのせいです」と言っています。いいえ、今はそうではありません。それはあなたの責任です。あなたは今アダムにその責任を着せられないのです。あなたの前に間違いを自分自身の前にそれを置く必要があります。私たちはアダムとエバと同じ基礎の上にいるのです。

49　しかし、私達は贖いを受けているので、もはや私たち自身の選択を望んでいないのです、しかし彼の選択を望んでいるのです。分かりますね。さて、アダムとエバは彼ら自身の選択を望んでいました。彼らは知恵を持つとはどういう事かを知りたがっていました。そこで、彼らはそれに入り込んでいって死を引き起こしたのでした。

50　さて、人は贖われたとき、彼はもはや奨学金の事を気にしたりはしません。彼は世のものや世の知恵のなどを気にしなくなります。彼は一切の選択を望まなくなるのです。キリストが彼の選択であり、それがすべてなのです。彼は贖われました。彼はもう自分自身を導きたく無いのです。彼にはどこに行こうとか何をすべきかを話したい相手は居ないのです。彼はただ待って、自分の創造主の選択肢を見つけるのです。その後、彼は創造主の名前でもって創造主が行けと言われたときに行くのです。

しかし、知恵を求めている人は、見つけたいと思っています「この教区はかなり良いですが、彼らは私にもっと多くの報酬を支払っています。だから私はそこに行くだろう 」と言います。分かりますか　知恵に関して。

51　今、アダムが妻の推論を聞いて罪を犯したとき、神の言葉にしがみつく代わりに、それが理由でアダムは罪を犯したのです。彼の妻はサタンと合意し、アダムに成果をもたらし、アダムは御言葉をゆるめて裏切ってしまったのです。彼は神との交流と人生の権利を失ったときにも神からの遺産も失いました。覚えておいて、「あなたが食べる日、その日あなたは死ぬ」

そして彼が命を失ったとき、彼はまた、地球を完全に支配していたので、人生の遺産をすべて失いました。彼は地球の神でした。神は宇宙そして全ての場所の神です。しかし、彼の息子はこの土地を自分の支配下に置いていました。彼は話すことができた、名前をつけることもできたのです、彼が話しかけて、自然を止める事すらできました。彼は自分が望むことを何でもすることができたのです。しかし、彼が罪を犯したとき、彼は彼の遺産を失ったのでした。

さて、アダムは「ここのこの山をそこに移動させてください」と言うことができました。アダムは「ここでこの木を取ってここに植えさせよ」と言うこともできました。それは、彼が完全な最高の支配力を持っていたからです。我々の父である神のもとで小さな神として、彼は神の息子だったからです。

52　さて、ここでちょっと止めて本当の説教に入っていってもいいでしょうか分かりますね？ ああ、もし血が清められて戻るならば、今はどうなのでしょうか？神の子、二番目のアダムが行ったことを見てください。そして言いました、「私がする仕事は、またあなたもするであろう」、分かりますね。

アダムは彼の遺産、地球を失いました。今、彼は彼の手からサタンに売り渡してしまった。彼は神に対する信仰をサタンの推論に売ってしまったのです。したがって、彼の永遠の命、命の木の権利、彼の権利—地球が彼に属していたこと、その他すべて彼はあらゆることをサタンの手に渡してしまったのです。それゆえ、今は戻ってきて汚れてしまっているのです。アダムの子孫は、アダムが持っていたはずの遺産が破壊されてしまっていました。それが地球です。そのとおり。分かりますね。アダムの子孫。

53　私は先日、私が住んでいるツーソンで止まっていました。そして、私は山の上で誰かと話しながら、下を見下ろしていました。私は言いました、「どう思われますか？300年前、年よりのパパゴが歩道に乗って、背中に座っている子供たちと降りて来て、どこかに出てきて平和に住んでいました。姦淫もウィスキーも賭博も無かったのです。彼らは聖く生活していました。そして、コヨーテが毎晩ツーソンを通って鳴いたりしていました。そしてメスキートとサボテンが河の畔の周りに咲いていました。そして、神エホバはそれを見て、微笑んだことでしょう。」

しかし、白人がその方向に来ました。彼は何をしたのでしょう？ 彼はサボテンを掘りました。彼はビール缶とウィスキーボトルでその田舎を汚してしまいました。彼は国の道徳を台無しにしてしまいました。彼がインディアンを鞭打つことができる唯一の方法は、彼の食べ物、バッファローを殺すことでした。

54　先日トゥームストーンで読んでいて、博物館でジェロニモの絵を見ました.-多くの人は、ジェロニモを反逆者だと思うかもしれません。私にとっては、彼は本物のアメリカ人でした。彼は正しい事のためだけに戦っていました、神は彼に土地と国家と生きる場所を与えてくれました。私は彼を非難しません。

そしてそれらの白い兵士がそこに来た時、無理やり力でその土地を取り上げて、彼らをまるで一群のハエのように殺したのでした。そして、ジェロニモの医療本部、または彼の病院の原形の絵がありました。それはメスキート(マメ科の低木-翻訳者-)の上に2～3枚の毛布で、彼らに神が与えた権利のために戦っている本物のアメリカ人（インディアン）が傷ついていました。そして、ジェロニモは、腕と腰の上に赤ちゃんがいました、自分の戦士たちを見て、出血したり、死んでいたり、ペニシリンも何もまったく無く、彼らを助ける方法が全くなかったのです。真の神が与えたアメリカ人を助けることができませんでした！ それなのに彼を反逆者と呼ぶのですか？ 私は彼を紳士と呼びたい！

55　コーチスは決して降伏し無かったのです。彼は老人でした。しかし、アメリカの軍隊（彼らみなそこで制服を着ていた）彼らはそこに出て、バッファローを殺したでしょう。遠出をしていました。シャープスはバッファローのためのシャープス銃を発明して、そこに出掛けて行って、「ああ、今日は良い一日だった」と言って、ボックス車や乗用車の側面から売っていた。言っていた。「今日、私は40頭を殺した。」40頭のバッファローは、インディアンの全部族を2年以上も維持したことでしょう！ 彼らは彼らと何をしたのでしょうか？ 彼らは砂漠に横たえたのでしょうか 古い腐敗は土地を膨らませ、土地が臭くなったのでしょうか。コヨーテが食べるでしょう。

56　インディアン達がバッファローを殺すと、宗教的な儀式が行われました。蹄を取って、それらを鍋を作るために取っておいたのでした。肉、尾の中の肉さえも食べます。彼らは肉のすべてを取ってそれを吊り上げ、それを乾燥させました。皮は乾燥し、彼らはそれで衣服とテントを作りました。何も無かったのです。-

…しかし、白人が入ってきたとき…白人です！ 反逆者は白人です！彼こそが悪魔でした！ そして、彼は入って、それらのバッフォローを殺して、そのインディアン達を飢えさせたのです。本物の男は、神が与えた権利のために戦うでしょう。彼らがアメリカンインディアンにしたことは、アメリカの旗のしみになります。結局のところ、それは彼に属していたのです。

もし日本やロシアの何人かが来て、「ここから出て行けばいいのいだよ。ここから出て行きなさい」、そして私たちと子供達が、インディアン達にやったやり方でしたらどうしますか？ しかし、私たちは種まきをしたことを忘れないでください。今、私たちは刈り取る事になります。それが神の法則です、あなたは知っていますね。植栽の時と収穫の時があります。それはあまりにも悪いと思う。はいそうですね。

57　さて、何が起こったのですか？ 汚されたアダムの種は汚されて、完全にその土地を破壊しました。聖書がそのことを言っているのを知っていますか？ そして彼はこれ（アダムの汚された種）をしたので、神はかれらを破壊する事でしょう。あなたはそれを読んでみたいですか？ 見てみましょう、私はそれをここに書き留めました。黙示録の第11章に目を向けると、わかります。黙示録の11章に入って行って、地球を破壊している彼らについて神が何と言ったかを見てみましょう。第11章の第18節を見てみましょう、黙示録の11：18だったと信じています。11：18 諸国民は怒り狂いましたが、あなたも怒りをあらわされました。そして、死人をさばき、あなたの僕なる／預言者、聖徒、小さき者も、大いなる者も、すべて御名をおそれる者たちに報いを与え、また、地を滅ぼす者どもを滅ぼして下さる時がきました。(口語訳-翻訳者-)

58　彼らは何をするつもりなのでしょうか？ 彼らが蒔いたものを刈り取る、確かに。あなたが罪を通り道で走っているのを見たら…今週の日曜日の夜、何人いるのでしょう？今夜この町で幾つの姦淫が行われるでしょうか？ ジェファーソンビルと呼ばれるこの小さな穴の中で、何人の女性が結婚の宣言を破るのでしょうか？ シカゴでは30日間にどの位の数の中絶事例が記録されていると思いますか？ シカゴの街でどれくらいの量のウィスキーが飲まれているのでしょうか？月に2万5千から3万の間です。あなたは一晩でロサンゼルスにおいて何が起こると思いますか？ 今日、ジェファーソンビルの街で、何度も主の名前が無駄に呼ばれたのでしょうか？ ジョージ・ロジャーズ・クラークが筏に降りてきたときと、今はどちらのほうがより良いのでしょうか？

ご存知のように我々は、乱れた汚れで地球を完全に汚染し、神は世界を破壊する者達を破壊されます。神がそうおっしゃったのです。私はいつも山の中に登ると、神がそれを修正した方法を見ているように私の中に何かがあると思っていました。

59　私は人工のヤシの木があるフロリダが嫌いです、—-何てことでしょう！　むしろ、荒野で尾を引きずるワ

ニを見る方が、ハリウッドでやっていることや、そこにいる魅力や酔っぱらいのすべてを見ているのを見るよりもずっと良いです。何てことでしょう！私はただ「いつか、いつかは」と思うのです。はい。

60 しかし、聖書のマタイの福音書第5章で、柔和な人が地球を受け継ぐことを教えてくれたことを覚えていますね。そのとおりです。柔和で謙虚な人たちは、さいわいである、彼らは地を受けつぐであろう。とイエス様は言われました。柔和な人は幸いであると、その単純なことは何か大きなことをしようとしない人たち。「彼らは地を継ぐようになる」とイエス様は言われたのです。そうです。はい。今、彼らはそれを汚しました、神は彼らを滅ぼします。しかし、柔和な人たちは、それが清められた後、地球を継承します。

61 さて、何てことでしょう！ 今、奪われた権利証書は、元の所有者、全能の神の手に地球と永遠の命の権利証書は戻ったのです。アダムがそれを失ったとき、サタンの汚い手はそれを得ることはできませんでした。それで、それは元の所有者 - 神、ご自身に戻りました。ちょっと待ってください。そこに彼は彼の手にそれ権利証書を持たれてその御座に座っておられます！ それは私を敬虔な気分にさせます！ 永遠の命、抽象的な、永遠の命への権利証書…アダムが信仰の代わりに知恵のためにそれを失ったとき、それは所有者である、全能の神の手に戻りました。何て素晴らしいのでしょう！

大丈夫です。待っていますね…何しているのでしょう？ 神の手の中で、贖いの請求を待っているのです。彼が贖いの道を開いてくださいました。彼は帰り道を作られたのです、そしてある日、贖い主がそれを取り戻されるのです。私たちは今どこに行くのか分かりますか？ 私たちはこの方が御座に座っているのを見るでしょう。大丈夫です。

62 贖いの請求を待っているのですー その贖いを。

この本の贖いとは何ですか、この権利証書、抽象的な権利証書ですか？ あなたは「抽象的」と言っていますか？ 抽象的とはどんな意味ですか？ つまり、それは最初からすべて検索されます。その少しのように…今朝のその小さなインクの滴のように。その漂白剤を打つと、それはすべて戻ったのです。そして、罪が告白されてイエス・キリストの血に落ちると（オー何てこと）、それは抽象的な権利を創造者に再び即座に戻し、あなたは神の息子になります。抽象的な権利証書は、全能者の手の中にあるのです、オーなんてことでしょう！

63 その贖いとは、アダムとエバによって失われたすべてのものに対するすべての法的所有を意味します。何てことでしょう！ 生まれ変わったクリスチャンがするべきことはなんでしょう！ 抽象的な権利証書- 永遠の命の権利証書の法的所有は、アダムとエバが失ったすべてを所有していることを意味します。何の所有でしょうか、兄弟？ その権利証書の所持です！アダムは贖いの要件を満たすことができませんでした。彼は罪を犯し、神から離れて裂け目の側に行ってしまったので、それを贖うことができませんでした。彼は自分自身を贖いにする必要があるので、それをすることができませんでした。だから彼はそれをすることができなかったのです。

64 しかし律法は親戚の贖い人を必要としていました。神の律法は親戚の贖い人を必要としていました。その人を贖い人に印を付ける場合は、レビ記第25章で見てみてください。我々には徹底的に検索する時間はありません。なぜなら、各原文で一晩必要になることをご存知だからです。

しかし、神の律法に代わるものがありました。さて、もし神が代理人を雇うことを申し出なかったらどうでしょうか？ しかし、愛はそれをするために彼に強く迫りました。その男は帰り道がなく、彼が帰る道はなかった。彼は行ってしまったのです。しかし、神の恵みは、この親戚の贖い人を人であるイエス・キリストで見合わせたのです。律法はそれを必要しました。恵みがその要件を満たしたのです。ああ、「驚くばかりの恵み！ 何と優しい響きなのでしょう」…

65 神の律法は無実の代理人を必要としました、誰が無実だったのでしょうか？ すべての人が性交を通して生まれました。性交の後に、すべての人がです！ そして唯一のそうでない方が、永遠の命への権利を下さるのです、また地上で王に成られたのです。ああ、私がその聖句を考えると、「あなたが私たちを救い神のもとに戻られたので、私たちが王で統治し、地上の王と司祭になるかもしれません」と、何という親族の救い主…！ ああ、私たちはここにどんな話があるのでしょう！律法では、失われた物質を償還するために親族の償還者が必要でした。恵みがこの要求を人であるイエス・キリストにしました。親族は人類から生まれなければなりません。

66 今、生まれたすべての人間が…そうしなければならないとき、どうすればいいのですか？ それを見ることができなかった人は、そこで性行為をしていました。彼は完全に盲目です。なぜなら、生まれたすべての人

は女性から生まれたからです。そして、神は親戚の贖い人を必要とし、彼は人間でなければなりません。ああ、何と言う事、あなたは今何をするつもりですか？ 律法は親族の償還者を必要としました。

さて、彼は御使いを取ることができませんでした。彼は御使いの親戚ではないので、人間の男がいなければなりませんでした。私たちはお互いに親戚関係なのです。御使いは堕落しませんでした。彼は存在の異なる種類、別の体を持っています。彼は決して罪を犯したことも何もありませんでした。彼は違っています。しかしその律法は親戚の贖い人を必要とし、地球上のすべての人は性交から生まれました。

さて、あなたは分かりますね、それはどこから来たのですか。それが罪の始まりです。だから、今どこにいるのか分かりますか？ あなたのサーパントの子孫が来ます、分かりますね。

67 さて、注意してください。親戚の贖い人が必要だったのですそして贖い人（親戚の贖い人）は、人類から生まれなければなりません。ここで、それは我々の手足の上に残します。しかし、あなたにラッパの音を聞かせてください。処女懐妊で子供が生まれました。アーメン！ 処女懐妊が私たちの親戚となる贖い人を生み出しました。他ではなく全能の神ご自身がインマヌエルになりました。インマヌエル。その親戚の贖い人は会いました…

あなたは神がどのように必要を満たすことが分かりますか？ そして私たちができることは何もありません。しかし、それから、恵みが律法に踏み出しそして律法の影を超えて、子供が生まれるのです。アーメン！

68 ああ、あなたが家に帰るとき、「ネビル兄弟が歌うように、私がそこに私の小さなキャビンを下ろすとき…ある日、皆さんがある朝、歌っているのを聞いたとき、「驚くばかりの恵みになりき、何と美しい響きであろうか

私のような者までも救ってくださる」(賛美歌詞-翻訳者-)あなたは言います、「神を賛美せよ！ 老けて見えるブランハム兄弟は到着しました。彼はそこにいます。分かりますね。はい　オー、「私の心が恐れて教えてくれたのは恵みです。私の恐れが落ち着いたのは恵みでした。私が最初に信じた時に、恵みが現れたのはどういう貴重なものだったのですか？ちょっと待ってください。何てことでしょう！

69 さて見て下さい。ルツ記は、ボアズとナオミがどのように財産を失ったか、この美しく示しています。あなたは皆私がそれについて説教するのを聞いたことがありますか？ あなたが私のこのことに関する説教を聞いた事があるならば手を上げてください。分かりますね ボアズは償還者にならなければならず、彼だけにできました。彼は親戚でなければなりませんでした。ナオミに償還するにあたり、彼はルツを得ました。それはボアズがイエスキリストのタイプでした。そして、彼はイスラエルを贖った時、異邦人の花嫁を得ました。あなたが理解すれば…それはとても美しいのです。私たちはテープを持っています、もしあなたがそれを望むなら、どこかでここにいるはずです。

70 さて、気が付いてください。さて、それは親戚でなければなりません。だから、御使いにそれをすることができませんでした。人間にすることができませんでした。それは人間でなければなりませんが、女性から性行為によって生まれることはできません -。処女懐妊のために、聖霊はマリヤを贖いました。したがって、イエスはユダヤ人ではありませんでした。イエスは異邦人でもありませんでした。イエスは神でした！ 間違いなく！ 彼の血は性行為から来たものではありません。彼は神の聖なる血によって創られていました。そして私たちはユダヤ人の血によって救われません。私たちは異邦人の血によっても救われません。私たちは神の血によって救われました。それが聖書によるものです。それはそう言います。私たちは救われました…

71 だから、イエス・キリストは神だったのが分かります。彼は第三者、第四の人、第二の人ではありません。彼は人でした。彼は神様でした。彼は神インマヌエルでした。神は栄光から降りてきて、ご自身を明らかにされました…

私はブース・クリボーンの物語が大好きです、偉大で美しい賛美歌です。

彼の栄光から、生き続ける物語

私の神と救い主が来て、イエスが彼の名前でした、

馬小屋の中で生まれ、自分の見知らぬ人に生まれ、

悲しみ、涙、苦しみの男。

ああ、どんな謙虚さによって、私たちに贖いをもたらした

夜の死者の中で、ほの暗い希望さえもが見えないとき、

神、貴重な、優しい、彼の素晴らしさを脇に置いて、

私の魂を救うために嘆いてくださった。

おーどれ程彼を愛しているだろう！ どれ程彼を崇拝するでしょう！

私の息吹、私の陽光、私のすべてのすべて！

偉大な救い主が、私の救い主となりました。

偉大な創造主が、私の救い主になりました。

そして、すべての神の豊かさは、彼の中にあるのです。(賛美歌詞-翻訳者-)

それだけが要件を満たしたものです。

72 恵みが人であるイエス・キリストを生み出しました。そして、私たちは今この本を見つけます…神は自分のテントを伸ばす - 神から来て人間になる。彼は全能者から人であるという形で人の形を取るように自分の力を変えたので、人を贖うために死ぬことができました。私たちが彼を見るまで待ちましょう。誰も価値ある者がいないときに、分かりますね。

73 分かりました。聖書のルツ記で、あなたがそれを読んでいるときに、そのような人がゴエルと呼ばれていたことを知るでしょう、G-O-E-Lは、ゴエルと呼ばれました、または要件を満たすことができる人でした。そして、ゴエルはそれをすることができなければなりません、それをする意思がなければなりません、そしてそれをする親族で最も近い親戚でなければなりません。そして、霊の創造者である神は、人になったときに私たちの兄弟となりました。彼は私たちの罪を彼が冠り、代価を払い、私たちを再び神に返還する様に贖うことができました。そこにそれがあるのです。贖い主がおられるのです。キリストは今私たちを贖われました。私たちは今、贖われましたが、彼はまだ彼の所有権を主張していません。今、あなたはそれとは異なるかもしれません。しかし、ちょっと待っていればわかります。

74 彼はそれを請求していない、分かりますね。もし彼が贖いの書を取っていたならば…アダムが持っていたすべてと失ったものすべてを、キリストは元に戻すのです。そして、彼はすでに私たちを贖いましたが、彼はまだ所有していません。彼は時が指示されるまではできないのです。それから復活が来ると、地球は再度新しくされます。そして彼は、彼が私たちを贖ったときに彼が持っていた所有物を所有するのです。しかし、私たちは指定された時に行うのです。何と素晴らしい。

これは私たちが今話しているこの7つの封書の中に記載されています。さて、贖いの書はすべてここに記載されています。今週、7つの封印の中でキリストが終末に行うことはすべて、神が私たちに知らせてくださるのであれば、私たちに明らかにされます。その通り。それらは明らかにされるでしょう、

75 封印が解かれて表れ、私たちに開示されます。そして、この偉大な贖いの計画と、それがいつ、どのように行われるのかを見ることができます。ここにはこの奥義の書の中に隠されています。封印され、7つの封印で完成しました。そして、小羊がそれらを壊すことができる唯一の存在なのです。さて、あなたが聖書を見たいと思うなら、あなたはエレミヤ書で乗り越えてそこにいることができます…彼が地の捕らわれに行くとき、あなたは知っています、彼は彼の叔父の物を買った…彼の叔父の息子はいくつかの土地財産を持っていた、そして彼はその封印を行いました。そして、もし私たちがそれをすべて取ったなら、私たちはそれを、また、7つの教会時代、それらの封印などにも取り入れられていました。

76 旧約聖書の封印は、このような巻物のようなものでした。そしてここに奥義があり、この奥義は隠されていました。さて、それは封印されてここに置かれていました：誰それのものとして。そして、次の奥義は、この遺産が何であったのかを巡り巡って、こちら側でここに突きつけられました。誰それのものとして。人々はこれほどの書を持っていなかったので、それが巻物を作るまで下げられました。それは封印に（何人がこのことを知っていますか？）巻物と呼ばれていました。まあ、封印された巻物は、ここで解かれて緩められ（この奥義は何と凄いのでしょう）、それを解くことができ、その要求が何であったかを見ることができます。そして、もう一方で緩め、その要求が何であったかが分かります。

77　ここには7つの封印があります。全世界の創設からの神の謎は、そこに封印されており、7つの異なる封印によって明らかにされました。もし神が喜んでいるなら、これらの封印を取り戻して書を見て、それが何であるかを見てみましょう。ああ、私たちは素晴らしい時間があることを願っています。そこには贖いの秘密が封印されています…この書は最後の御使いのメッセージまで壊れませんでした。巻物はそこにあった。私たちはそれがそこにあることを知っていました。私たちはそれが贖いであることを知っていました。私たちはそれが贖いだと信じていました。

78　エレミヤはこう言いました、「この巻物は守らなければなりません…」それを読むと、「それは地球上の器に守られなければならない」と言うでしょう。ああ、私はしばらく話すことができました。この巻物は地球上の器（人）に保管されていました。これは、かつては肉体（栄光）になって死に、再び上昇し、購入時まで地球上の器に保管された器でした。ああ、何て美しいのでしょう！さて、これらのメッセージは、地球上の最後の御使いが神に任命された時まで、この地球上の器に維持されています。そして、これらの人々が裁かれたすべてのことは、「私はそこにいることを知っています。私はそれがそこにあると信じています。彼らはそれを信じて、それを信じていて、それを奮い立たせ、持ち出し、生産しました。しかし今、啓示としてわれわれにもたらされ、神の手から誓いによって導かれるでしょう。神はそう言われました。彼はそれを約束しました。

79　さて。今見てみましょう？我々はどこに居るのでしょう？さぁ第2節に行きましょう。それは第1節のために長い時間かかりましたが第2節を取りましょう。さて、我々はおそらくそれを次のものにとどまらないでしょう。

　　そして、私は強い御使が大きな声で宣言しているのを見ました。誰がその書を開き、その封印を緩める価値のある方なのでしょう？

　　さて、覚えておいてください、最初の節をもう一度読んでみましょう。「…私は彼の右手に、王座に座っているのを見ました…」 - 神です。あれは誰ですか？ 神 - 命の書の間違いなく最初からの所有者。彼はそれを所有しています、神なのです。アダムが堕落してしまったとき、元の所有者に戻りました。それは彼のものです。そして幻の中にヨハネは見て、御座に座っていた彼の右手の中で、裏側に書かれた書を7つの印で封印しました。分かりますね 内部を見ましょう。

80　さて、私たちがこれらの封印を解くと、聖句の中に入って全体に戻るのを見ることになります。これらの封印のそれぞれについて…全体の事を共に、全奥義全体、これらの封印の中にここにちょうど並べられている物、分かりますね。聖書のすべての奥義は、これらの封印の中にあり、またその封印はその時まで壊されることはありません。私は間もなくここでそれを証明します。

81　さて、その書が封印されていることに注意してください。ここにこの封印があります。それから別のものが包まれて一一つの封印です。もう1つは包まれてされています。それは贖いの書です。一緒に全部一緒になって一つの書となっていて、それが7つの封印で封印されています。そしてそれは傷がついているので裏返しになっているからです。封印された奥義は内側にあり、それは「白い馬の騎士、黒い馬の騎士」とか、外には何があるのかしか記載されていません。しかし、書全体の奥義はそれらの封印にあります。創世記から黙示録への完全な贖いの計画は、これらの7つの封印で明らかにされます。ああ、それは重要な時なのです。神が私たちにそれが分かるのを助けてくださいますように。

82　さて。又強力な御使い…さて、2節で—また一人の強い御使いが大声で、「その巻物を開き封印を解くのにふさわしいのは誰かと？」と呼ばわっているのを見た今、…今その巻物がどこにあるのかを？私達はみつけます。その元の所有者の為に、それは人類の神の最初の息子、息子によって失われたためです。そして、彼の権利は悪魔に耳を傾けたために奪われて、彼は諦めたのでした…彼は何をしましたか？ 彼は神の言葉の代わりにサタンの知恵を受け入れたのでした。

83　さて、私たちはしばらくここでお休みしませんか？ 神の息子達は神の言葉の代わりに神学校の考えを取ります。アダムがしたのと同じことで、彼はそれで自身の権利を失いました。そして、彼がしたとき、それはまっすぐに戻ったのでした。あなたはそれらの時代がどこにあるのか分かりますか？ 元の所有者にすぐに戻ったのでした。そして、天にここに立っている御霊の中のヨハネは、今、教会の時代から教会の時代から持ち上げられ、教会の時代を見てから、第4章で取り上げられました。彼は「ここに上ってきなさい。そうしたら、これから後に起るべきことを、見せてあげよう」と言った。

84　そして、彼は右手でこの巻物を手にして座っているのを見ました。それを考えてください。今、そしてこの巻物の中には、贖いの象徴があり、それは7つの封印で封じてあります。すると、御使いが出てきました。強

い御使いが大声で宣言しました。誰が巻物を開き、巻物を解くのにふさわしいのですか？誰が封印を解くことができましたか？誰がこの巻物を開くことができましたか？分かりますか？御使いはそれを尋ねました。ヨハネはそれを見て、彼は言いました、「さて誰がふさわしいのですか？」彼にさせよう…「ああ、何てこと！たぶん私は正にそれがこの方法だと感じていますが、—-「彼にさせて—-、御使いは言いました。「彼にやらせてみましょう - -」

ここに贖いの巻物があります。ここに贖いの計画があります。あなたが贖われる唯一の方法がここにあります。なぜなら、全天と全ての地の贖いという証明書があるからです。「もし彼が期待なら、彼が前に来るようにさせなさい」なんてすばらしい！「今、彼の平和を話すか、永遠に持つのか。彼を前に来させてこの巻物を要求するようにしてください。誰がそれにふさわしいのですか」とヨハネは言いました。そして、天にはふさわしい人がいない、地上にもふさわしい人はいなかったのです。今まで生き死んだ人の中には誰もふさわしい人は見つけられませんでした。

85 御使いの召命は、親戚の贖い人が現れるように求められていました。神は言われました、「私には律法があります。親戚の贖い人が代理人になることができます。」親戚の贖い人はどこにいますか？ 誰がそれを取ることができますか？ そしてそれはアダムから、すべての使徒と預言者とその他のすべてを通って来ても、誰も見つけられませんでした。さて、どうなんでしょうか？ 天にも、地上にも、今まで生きていた人の中にはいませんでした。エリヤはそこに立っていました。モーセもそこに立っていました。すべての使徒たちがそこに立っていました。すべての聖なる者、すなわち賢者達、ヨブ、死んだ者すべて。誰もがそこに立っていました、誰もその巻物を見て、それを取って封印を解くことにふさわしい人は居ませんでした！さて、教皇はどこですか？これらはすべてどこに来ますか？ あなたの司教はどこですか？ 私たちの価値はどこにありますか？ 私たちは何もない！ そのとおりです。

86 彼は、親戚の贖い人ができるならば、前進するよう尋ねました。しかし、ヨハネは誰もふさわしい人はいないと言いました。そこにはふさわしい人々はいませんでした。さて、天使のように、たとえばガブリエル、あるいはミカエルと言ったとします。しかし、それは親戚でなければならなかったことを忘れないでください。覚えておいて下さい、ヨハネはここで言いました、「そして、人は誰もいない -あ」—天使ではなく、セラフィムでもないのです。彼らは罪を犯さなかったが、彼らは別の種別に入っていました。彼らは決して堕落しませんでした。しかし、これは親戚の贖い主でなければならなかった。彼らのうち誰も救われなかったので、人はいなかった。人には見るにふさわしい価値がありませんでした。ああ何と言う事！

87 だから、それには人間の親戚が取られたのだった。そして彼はそれを求めて、どこにも見つけられなかった。司教も大司教も司祭も階層もなく、誰もいませんでした。何もない何もないのです—-その巻物を見るに十分な聖さのものさえいなかった。すごい！ なんと！なんと！ それはかなり強いですが、それは聖書が言っていることです。私はヨハネが言ったことを引用しているだけです。

88 聖書には、ヨハネが泣いたと書かれています。何人かの人々がそれを教えたようにではありません…私はある人がこのことを教えるのを一度聞いたことがありました。「ヨハネは、自分自身がふさわしくないことが分かったので泣いた。」ああ、聖霊の下にいる人はそれとは違っていることが分かるでしょう。神の霊感のもとではそれとは違っていることを知っているでしょう。

89 しかし、ヨハネは泣きました。私が、彼が泣いていると思うことの理由は次のとおりです。誰もそれにふさわしくなく、この贖いの巻物を開くことができなければ、創造全体が失わるからです。ここにその書物があります。ここに証明書があります。資格を満たすことができる親戚の贖い主に提供されます。それは神ご自身の法則であり、彼は彼の法を汚すことはできません。彼の法に反することもできません。分かりますね、神はふさわしい親戚の贖い主を必要としました、それを行うことができる人、それを行う物質を持っている人です。そして御使いは言いました、「今、親戚の救い主が前進するようにしてください。」

そしてヨハネは見ました。彼は地球全体を見渡し、彼は地球の下を見て、誰もいなかった。創造とすべてが失われた。もちろんヨハネは泣きました。すべてが失われました。

彼が泣いていたのはそれほど続かなかったが、一分ではなかった。それから、長老のひとりが立って、「泣いてはいけない、ヨハネ」と言った。ああ！彼が泣いていたのはそれほど長くはなかったが1分くらいでした。

ヨハネは、「ああ、その人はどこにいるのですか？預言者が立っています。彼らは私のように生まれました。賢者もいます。立っています…ああ、誰もここにいないのですか？ 」と思っていました。

90 「私はそれをすることができる人が欲しい。私は贖う事ができる人が欲しい」そして彼は見つけられませんでした。そこでヨハネは泣いてしまったのでした。すべてが失われ、彼は激しく泣きました。そして、彼は悲しんでいました。なぜなら、誰かを見つけることができなければ、すべて、すべての創造物、すべてが失われるからです。神に栄光！ 彼らがその要件を満たすことができる誰かを見つけることができなかったならば、すべての人間、世界、創造物はなくなってしまうのです。すべてが堕落しました - 贖いの権利、永遠の命の権利、光。これらの権利はすべて失われており、その代価を支払うことのできる人は誰もいませんでした。

91 ヨハネは泣き始めました天にも地にも地の下にも、この巻物を開いて、それを見ることのできる者は、ひとりもいなかった。オーそれには人間が必要だったのです。ヨハネは泣きました、何故なら誰もできなかったから全てが失われるからです。

すると、長老のひとりがわたしに言った、「泣くな。ヨハネ （何という神の恵み）見よ、ユダ族の獅子、ダビデの若枝であるかたが、勝利を得たので、その巻物を開き七つの封印を解くことができる」。

「勝利した」という意味は苦労して克服したという事です。何と言う事！ ゲッセマネの庭で、血が顔の中から流れた時、彼は克服しました。その獅子と、ダビデの若枝が勝利し、克服したのでした。

92 ヤコブが詐欺師になってしたように、そして彼が御使いと接触したとき、彼は続けました。そして、その御使いは引っ張ろうとしました、「私はあなたを行かせない」と彼は彼が欲しいものを得るまで続けました。そして彼の名前は、取って代わるから詐欺師を意味するものに変更されました。神と共にいる王子にイスラエルに彼は勝利しました。

93 そしてこのユダ族の獅子が勝利を収めました。彼は言いました、「泣かないでヨハネ。ユダ族の獅子がダビデの若枝が勝利したから。彼はすでに克服している。彼がやって。終わったのだ。ヨハネ」素晴らしい。彼は、人間が汚した彼の知恵をもって、罪によって油で汚れた手から戻す漂白剤を作りました。

94 しかし、ヨハネが回ってみると、彼は小羊を見た。獅子とは大きな違いです！ 彼は「獅子が勝利した」と言いました。もう一度私はそれを使用することができます：「単純さの中に隠れている神」彼は「彼は獅子だ」と言いました。（それは百獣の王です）獅子が勝ったのだと。最も強いのは獅子なのです。私はアフリカのジャングルに広がっていて、キリンが鳴くのを聞きました。そして、偉大な巨大な象が空気の中の彼の鼻を上げて音を出しているのを聞きました。「アー、アー、アー」。彼らの血まみれの泣き声が砂漠の野蛮人に狙われているのです。そしてそのカブトムシさえも、、そしてビリー・ポールと私がステッカーで覆われた小さな古い場所に寝るまでその声が聞こえてきました。ライオンが遠く離れて声をあげ、砂漠のすべてが閉ざされるのです。カブトムシでさえ怒りを止める。王が話します。アーなんてすばらしい。お話ししますが、宗派と疑念が地面に落ちる時です。王が話すときは全てが静かになるのです。そして、これが王です。それが彼の御言葉なのです。

95 ああ！ 彼は言いました、「ヨハネ、心配しないで、泣かないでください。崩れないでください、ヨハネ。私はあなたのビジョンをここに持っています。私はあなたに何かを見せているのです。あなたは贖う事が出来る物が何もないことを知っているので、あなたはすべてが裂けているのを知っています。すべてがなくなった。誰もが要件を満たすことはできません。しかし、ユダ族の獅子—-貴方はユダのことを知っています（私たちはここに黒板でそれを書いていましたね、）、ユダ族の紋章はライオンでした。獅子と雄牛と、雄牛の頭と、その頭と、それを見ている人々（そのセラフィム）と、そのすべてマルコ、マタイ、ルカ、そしてヨハネが使徒行伝の周りに立っているそれこそが御言葉なのです。

96 ある有名な牧師がある人が、「使徒行伝は足場の仕事に過ぎない」と言う人がいると聞きました。それは、聖なる教会からこれまで出てきた最初のブドウの枝だったと。はいそうです。そして、もし彼女が今までに別のものを置くならば、それも同じようになるでしょう。はいそうです！ そこにはオレンジでなければならないのにレモンがなったというような幾つかの枝を得るとしますが、もしその枝がブドウの木を出した場合は正にまったく同じような物になるはずなのです。そしてマタイ、マルコ、ルカ、そしてヨハネ、それらの福音書はそれを守って立っています。その人の知恵、獅子の力、牛の働き、ヒョウや鷲の素早さの様になります。はい、そこに福音がそこに立っています。何ですか …？ 我々がそれを持っていたことを覚えていますか？それは7つの教会時代の中にあります。

97 さて、彼は言いました、「ユダ族の獅子」と。なぜ？ ユダ族の中に！ ああ、ユダ族！「律法を創るものは前に出ることはありません…彼の膝の間からシルロが来るまで」しかし彼はユダを通るでしょう。そしてユダ族の象徴である獅子が勝利したので、彼は克服しました。

そして、彼はその獅子がどこにいたかを見て回って、小羊を見た。奇妙なことに、獅子をさがして小羊を見つけました。長老は彼を獅子と呼びました。しかし、ヨハネが見たとき、彼は世界の創設から殺された小羊の中の小羊を見ました。小羊、殺された小羊 - それは何だったのでしょう? その小羊は何でしたか? それは血まみれで怪我をした小羊で、殺されたが再び生きていて、血まみれだった。何と言う事! あなたはそれを見て、人々を見て、罪人であり続けるのですか?

98 小羊は足を踏み入れました。長老は、「獅子は、ユダ族の獅子が克服しました」と言いました。そして、ヨハネは獅子を見ようとしていました。そしてそこに小羊が来て、振り払い、彼の血により、ダメージをあたえる。彼は勝利していました。あなたは彼が戦いにいたと言うことができました。彼は殺されたが、彼は再び生き返りました。

99 ヨハネは前にはこの小羊に気付きませんでした。ご存じのように以前は言及されていませんでした。どこにも言及されていませんでした。ヨハネは見ているように天の全域でそれを見ませんでしたが、ここにそれが現れます。気が付いてください。それが来たとき、それはどこから来たのでしょうか? それは、父の御座から来ています。そこでは、彼は殺され、再び生き返ったのでそこに座っていました。彼は神の右手に立って座って、仲介者(アーメン)として生きて彼自身の血によって今日の仲介者として召集し、民衆の無知を仲介するための自分の血をもって立ち上がったのです。それは私が依存しているものです。彼はまだ漂白剤で覆われていました - 罪の許しの漂白剤です。

100 ヨハネはその小羊を見て、小羊は殺されたように見えました。そして、彼は彼が傷ついていることに気付き、血まみれの小羊は切られ、傷つき、出血していました。それが私たちの立場を取ったのです。

それは奇妙ではありません、単純な小羊は私たちの場所を取らなければならなかったのでしょうか? そして彼は小羊を見ました。彼は出て行きました。ヨハネは彼が永遠に戻り、仲介をしていて、雄牛と山羊の血の供え物となって、贖いとして神に来た者たちを示していたので、彼を見たこともなかったのです。それは彼を指していました…そして、血は流されていなかったので、彼はそこにいて彼らをクリアしました。彼はあなたと私をクリアするためにそこにいました。そして、ああ、神様! 私は彼が今夜そこにいることを願っています。すべての罪人のために、小羊は殺されたのでした。

101 エホバは何でも見ることができます、血まみれの小羊はそこに立っていますか? そして、小羊は今殺されたように、今のビジョンに向かって進みました。注意してください - 父の御座から来るのです。ああ、考えてみて! どこから彼はこのビジョンが進みましたか? 彼は神の右の座に座っている栄光から来ます。彼は栄光のうちにヨハネに向かって進みました。今日の私たちの罪深い思考が、彼を受け入れるのに十分な時間を置いて置くことができれば、今夜は栄光から、今夜あなた自身に知られるように、すべての道を進むでしょう。仲介のために栄光から出発して(大丈夫)、彼の贖いための請求をすることができるのです。

102 覚えておいて下さい、彼はここで仲介の仕事をしていました。しかし、これらの封印は解かれる準備ができており、小羊は神の聖域から来て、前進していることを覚えておいてください。私たちがその1時間にそこに乗るまで待って、その半分の時間は静かにしていてください。聖域での煙、もうそれ以上仲介者は居ません。犠牲はありました。それは裁きの座です。それ以上の血はないのです。それは、血に覆われた小羊が去ったからです! その時まで待ってはいけない。

103 旧約聖書でのことを覚えていますか? 血が慈悲の座から離れていた限り、それは裁きでした。しかし、そこに血がある限り、慈悲がありました。しかし、小羊が歩き去った時、それをしました。彼は何だったのですか? 彼は仲介者です。他には誰も…マリアがどこで仲介を行えるのか教えてください。マリアは何を提供出来ましたか? 聖フランチェスコ、聖アッシジ、あるいは聖セシリア、あるいは他の人間は何ができましたか? ヨハネは千人の聖者が中世から出て来るのを見たことはありませんでした。彼は、殺された、血まみれの小羊を見ました。どのように多くの聖人が殺されたかは気にしません。泥棒が十字架で言ったように、「私たちは罪を犯しました。しかし、この人は何もしていません。

104 彼がふさわしい唯一の人でした。ここに彼は仲介者の箱から来たのです。彼はさて何のために来るのでしょうか? 彼を見てください。何てことでしょう!

ヨハネは泣いていました。そのすべてはどこにあるのでしょう? 何が起こるのでしょうか?

「泣いてはいけない、ヨハネ」と長老は言いました。「ここに獅子がきます」彼が勝ったのでした。

彼が見たとき、ここでは殺された小羊が血まみれでした。殺されたものは血まみれです、ご承知の通り

です。それは殺されました。その首は開かれているか何かで切られていました。血はそのうえ全体に罹っていました。ここに小羊が殺されるために来て、彼は前に出てきました。何と言う事！ なぜでしょう？ 彼の贖いを主張する為です アーメン！ ああ、あなたはちょうどそこの角に行って、ちょっと座ってしばらく泣きたい気分になりませんか？

105 ここには、まだ血まみれの小羊が来たのです。そこには何もありませんでした。すべての有名人達が周りに立っていましたが、誰もそれをすることが出来ませんでした。だからここに小羊が来たのです。彼の仲介者の時代は終わり、仲介の祈りの時代です。それがこの御使いがそこに立つ時なのです（あなたがたは我々がその封印に入るまで待っています）、そして「時間はもう無くなるであろう」その通りです。その半時の沈黙の時：その半時の沈黙の中で何が起こるかを見てください。次の日曜日の夜、主のご意志であればその7番目の封印の話をしましょう…

106 彼は請求するものを得るために（何？）、彼の請求を得るために来られるのです（なんということ！） 今、彼は親戚としての仕事を終えました。彼は降りてきて、人になり、死んだのです。彼は親戚としての贖いの仕事はしたけれど、まだ彼の請求を求めていませんでした。今、彼は殺された彼の権利を請求するためにその場に来るのです（何が起こるのか見てください、何と！）。彼を救うために彼のところの親戚になって死んだのでしたが…、長老は彼が獅子であると言いました。彼と呼ばれる長老は、「獅子」と言いました。なぜなら、彼は小羊、仲介者、血まみれの小羊だったからです。しかし今、彼は獅子のように出て来ているのです。

彼の執り成しの日は終わった。不義な者はさらに不義を行い、汚れた者はさらに汚れたことを行い、義なる者はさらに義を行い、聖なる者はさらに聖なることを行うままにさせよ」。ああ、兄弟そして何？ それから何ですか？ さて、覚えておいてください、それは神の奥義が開かれる7つ目の教会時代に来るのです。

107 さて、しっかりと集中してください。これはあなたが理解しなければならないものです。今、彼は仲介者の仕事をしていて、信者のために執り成しをしてきました。2000年の間、彼はそこに戻ってきました、小羊としてなのです。今、彼は永遠に踏み出して、証明書を取って、封印を解いて奥義を明らかにしています。それはいつなのですか ？終わりの時です。分かりますか？ 分かりましたか、それでは続けて行きますね。

さて、封印を解いて、神のすべての奥義を彼らに明らかにする-その7番目の御使いのメッセージは神の奥義の全てを明らかにするのです。これらの7つの封印には、神の奥義があります。分かりますね？ それが彼がここで言ったことです。これらの7つの封印にはすべての奥義が入っているのです。

108 そして、今小羊が現れます。神と人の間の仲介者であることから、彼は獅子になります。そして、彼が獅子になるとき、彼はその巻物をとります。それが彼の権利なのです。神がそれを持っていました、奥義です。しかし今、小羊が来ます。誰も巻物を取ることができませんでした。それはまだ神の手にあります。教皇、司祭、それが何であっても、彼らは決してその巻物を取ることができません。7つの封印はまだ明らかにされていません、分かりますね？しかし、仲裁者…彼の仕事が執り成しとして行われるとき、彼は出てくるのです。そして、ヨハネ…長老は「彼は獅子だ」と言って、彼は出てきます。彼を見てください。ああ、何と言う事分かりますか？

彼は、他の人がこれら全ての宗派的な時代に憶測している神の奥義を明らかにするために、この書物を取る為に前に出て来られるのです（さぁしっかりと見てください）。7番目の御使いを見てください…もしこの書物の奥義が神の言葉ならば、7番目の御使いは神の御言葉を来させるための預言者でなければなりません。司祭、教皇など何もそれを得ることはできません。御言葉はそのような所には来ないのです。神の御言葉は常に預言者にしか来ません。

マラキ4章はそれを約束していました。そして、彼がくると、教会はこれらのすべての宗派の中ですべてが傷ついてしまった神の奥義を取り、子供の心と信仰を父に向けさせるのです。そして、世に裁きが襲い、地球は燃え尽きるでしょう。そして、その義なる方は千年間の邪悪な者の灰を歩いて出て行きました。あなたは今それを理解していますか？大丈夫ですね。

109 他の人たちは、宗派の時代にそれを推測していました。しかし、見なければなりません - この人は、ヨハネの黙示録第10章第1節-第4節の第7の御使いです…第7の御使いは彼に与えられた神の奥義を持っています。宗派の時代を通してなのです。

さて、あなたは、なぜ私が兄弟たちを宗派で攻撃しないのかを分かります。それは宗派の体制です！ 彼らはそれを知りません…明らかにすることができなかったので、彼らはそれを知ろうとする必要はありません。それは御言葉によるものです。 彼らはそれを前提とし、そこに存在していると信じていました、信仰によ

って歩いたが、今は明らかに証明されていました。アーメン！ ああ素晴らしい、何という聖句！

110 さあ、見てください。そして彼は、小羊であり、彼の聖人が主の王であり、王の王に来るとき王位に就きます。分かりますか？ 時間がなくなりました ヨハネの黙示録第10章第6節 - もうこれ以上時間は無いのです。

111 注意してください、この小羊には7つの角があります。あなたはそれに気づきましたか？「… 7つの角を持っているのです」…「私たちはちょうどそれを通り抜けました。角は、動物の力を意味しています。そして気付いて下さい、彼は動物ではありませんでした。なぜなら、王座に座っていた彼の右手からその書物を取ったからです。分かりますか？

気が付いてください。ああ、何てこと！私はそれをどこかに書いたと信じています。お一封印を解くために(又その証明書を解くために)そしてと最後の御使いへのメッセージをゆるめるのです。彼は彼の王位を取ります - それが、彼が今やるべきことなのです。

さあ、見てください。彼が出てきたら、その7つの角を…今、この小羊（それをヨハネがそれを見ています）を見たとき、それは殺されたように見えました。そして彼は永遠から来て、仲介者になることをやめました。それからあなたが望むだけマリアに祈りなさい！

天国にも地球にも出来る人はいなかったのです。 誰もほかにはそれを取ることが出来る人は居ませんでした。ヨハネはそれについて泣きました。ああ、カトリック教徒の友よ、あなたはそれが分からないのですか？死んだ人に祈らない事。小羊が唯一の仲裁者なのです、分かりますね。彼だけが前に出た人なのです。

112 そして、彼は今何をしたのでしょうか？ 彼は彼の血がすべての人のために贖われるまで、ここに戻ってきたのでした。小羊は、今、その書物に書かれていることを知っています。それで、彼は世の創立から彼らの名前がそこにあることを知っていたので、彼はここに立ち戻り、このような仲裁者の仕事を、この書物に書かれたすべての人が贖われて終わるまで仲介者の仕事やりました。そして今、彼は歩きさりました。

113 さて、彼は彼の親戚の仕事をやりました。親戚の仕事が長老の前で証言することが何だったかを知っていますね。あなたはボアズが靴を蹴飛ばすことなどを覚えています。彼は今すべてこれをやっているのです。さて、彼は彼の花嫁を迎えに来ます。アーメン！ 彼は今や王様になる。彼は彼の女王を探しています。アーメン！ この書物には、7つの封印（オー兄弟！）の周りに包まれた全秘密があり、7つの封印、彼が来るのを待っています。

注意してください、これらの記号を得ましょう。ちょうど9時です；我々は3時間以上あります。サタンは人々が疲れていると私に話し続けているので、彼らはそうだと思いますが、これについてやりましょう。

114 7つの角が7つの教会でした、それは小羊の保護だったので、7つの教会の時代を見てみてください。彼は地球上で彼の権利として保護した物は、小羊の角を保護する、神が送ったグループの人々でした。7つの目は、7つの教会時代の7人の御使いです.7人の目、7人の預言者達です。

115 幾つかの聖句を書き留めたいですか？ ただそれに向かいましょう。あなたは何を言いますか？ あなたはそれほど時間がありますか？ では、ゼカリヤ書に、ゼカリヤ書を読みましょう。少しだけ、これをいくらか読んでみましょう。私はあなたにこれらのことで長い時間を取らせたくありません、そして、私はあなたにそれを見逃してほしくもありません。これ以上重要なことがありますか？ 人に永遠の命よりも重要なことは何もありません。私たちは今これを理解して、私たちがそうである事を確実にしなければなりません。そういうわけです。

116 それでは。さて、私たちはゼカリヤ書の第3章を読みたいと思っています。そうだと思います。ゼカリヤ書第3章、私は聖書を書き留めておけば、ここでこれらの記号に入るつもりです。今日の午後、私はこれに行き着いた色々な場所でただ叫んでいたので、私はそれが正しいかどうかは分かりません。

私は得ていることを望んでいます。ゼカリヤ書第3章、それが分かるどうかを見てみましょう - 私は8、9を得ましたが、それは8から9でなければなりません。私はそうならない事を知っている…ゼカリヤ書第3章第8節と第9節

大祭司ヨシュアよ、あなたも、あなたの前にすわっている同僚たちも聞きなさい。彼らはよいしるしとなるべき人々だからである。見よ、わたしはわたしのしもべなる枝（キリスト）を生じさせよう。

万軍の主は言われる、見よ、ヨシュアの前にわたしが置いた石の上に、すなわち七つの目をもっているこの一つの石の上に、わたしはみずから文字を彫刻する。そしてわたしはこの地の罪を、一日の内に取り除く(口語訳-翻訳者-)

117 さては、ゼカリヤ書第4章,第10節-第4章第10節に戻ってみましょう。聞いてください：

だれでも小さい事（神は単純な物の中にいる、分かりますね？）の日をいやしめた者は、ゼルバベルの手に、下げ振りのあるのを見て、喜ぶ。これらの七つのものは、あまねく全地を行き来する主の目である」。(口語訳-翻訳者-)

7つの目…目は見ることを意味します。見ることは預言者、先見者を意味します。この小羊には7本の角があり、各角には目がありました。7つの目。それは何ですか？ キリストと彼の花嫁。7つの教会の時代、そこから出てきた7人の預言者、7人の先見者、目がありました。だから、最後の人は先見者でなければなりません。そうですね。

118 気が付いてください、彼は動物ではありません。彼は御座に座り彼の右手からその書物を手に取りました。それは誰だったのでしょう？ 彼の右手に贖いの書を持っていた元の所有者、その所有者。そして、御使いも天使にも誰にも、その場所を取ることはできませんでした。そして、この血まみれの小羊は歩き出し、その書を手に取ったのです。それが何だったのでしょう？ 兄弟よ、これは聖書の中で最も崇高なものです。天使でもなく、他の何でもない物はその行為を行うことが出来る者はいませんでした。小羊が来て、王座に座した彼の右手からそれを取りました。それは何なのでしょう？ 今はそれを小羊が持っているのです。アーメン。

119 神の律法は（彼はそれを保有する人である）要求しています、神の律法は親戚の贖い人を必要とし、小羊は大胆に出てきます。「私が彼らの親戚です！ 私が彼らの贖い主です！ そして今、私は彼らのために執り成しを行いました。そして今、私は彼らの為に権利を請求するために着ました。アーメン！ アーメン！「私は権利を請求する為に来た。彼らは堕落よって失われたすべての権利を持っていたので、私はその代価を支払いました。」オー、兄弟！ 素晴らしい！ それはあなたの信仰を高めさせませんか？ 私たちがした良い仕事ではなく、彼の慈悲によって！ ああ、ちょっと待って！ そして、長老たちやその他すべてが冠を捨て始め、高官たちが地面に着き始めました。見てみてください。

120 誰も、誰もそれをすることができませんでした。そして彼は神の右の手までまっすぐ歩き、その書物を手から取り、彼の権利を請求しました。「私は彼らのために死にました。私は彼らの親戚の贖い主です。私は仲介者です。私の血は流されました。私は人になりました。私は、世界の創設前に私が予見していた教会を再び取り戻すためにこれを行いました。私は目的を持っており、私はそこにいると話したのです。誰もそれを得ることはできませんでしたが、私は降りて自分でやったのです。私は彼らの親友です！ 私は親友になります！」そして、彼はその書物を持っています！ アーメン！ああ、今夜私のために誰が待っているのですか？ その人は誰ですか、教会、そこで待っていますか？ 他に誰があなたをそこで待つのでしょうか？親友である贖い主！ ああ、素晴らしい！ 何という崇高な声明、または行いなのでしょう。

121 今、彼は贖いの証明書を持っています。彼はその手に持っているのです。仲介はもう行われたのです。彼はその手に持っているのです。覚えておいてください、それは常に神の手にありましたが、今はそれが小羊の手にあります。さて、すべての創造の贖いの証明書は、彼の手にあります。彼は人類のためにそれを取り戻す為に戻ってきたのです。それを天使たちに返還するために請求に来たのではありません。それが与えられた人間に戻って請求、再び神の息子と娘を作る為です。エデンの園に、失われたものすべて、創造物、樹木、動物の生命、それ以外のものすべてをもって戻すのです。何と素晴らしい！ これを聞いたら気分が良くなりませんでしたか？

122 私は疲れていると思っていましたが、今はもう疲れていません。時々私は説教するには年を取りすぎたと思います。そして、私はそのような事が分かるようになると、私は若者だと思うのです。それは何かをしてくれるのです、そうです。私はこれを知っている、そこで誰かが私を待っていると言う事です。誰かが私が支払うことができなかった対価を支払ってくれたのです。そのとおり。彼は私のためにそれをやりました、チャーリー。彼はあなたのためにもそれをやりました。彼は全人類のためにそれをしました。そして今、彼は彼の贖いの権利を請求するためにくるのです。誰のためにそれを請求するのですか？ 彼自身のためではないのです。私たちのためです。彼は私たちの一人で、彼は私たちの親戚なのです。何と素晴らしい！ 彼は私の兄です、彼は私の救い主です、彼は私の神です、彼は私の親戚の贖い主、彼はすべてなのです。彼がいなければ私は何でもありません、私は彼なしで何をすることが出来たのでしょうか？

だから、彼は私のすべてであり、彼は私たちの親戚としてそこに立っておられるのです。そして今、彼は今まで私たちのために執り成してきました。そして今、彼は来て、彼が私たちのためにしたことに対する彼の権利を要求するために贖いの書物を得るのです。

123 彼らは死んだ…イエス様は言われました、「私を信じる者はたとえ死んでも彼は生きるであろう」「生きているものでだれでも私を信じる者は死ぬことはない」「私の肉を食べて血を飲む者は永遠の命を持ち、終わりの日に彼を蘇らせる。」

彼が最初の時計、2番目、3番目、4番目、5番目、6番目または7番目に眠っても問題ありません。彼が休んでいるところがどこであれ何が起こるのでしょう? 最後の御使いがメッセージを伝え、最後の封印が開かれ、最後のラッパが鳴り、救い主が彼の贖われた所有物　血によって現れた教会を迎えに出てくるのと同じ時間に、最後のラッパが音を鳴らします、神のラッパが鳴るのです 。

124 さて。ああ、創造物全体が今、彼の手の中にあるのです。そこには、贖いの計画全体が、彼が取ったこの書物の7つの奥義の封印によって封じられています。さぁ見てください! そして、彼だけが、誰でも彼がしたい人にそれを明らかにするのです。彼はその手の中にそれを持っています。さぁ見てください。今、彼はその時を約束していました、それは7つの奥義の封印、贖いの書物が封印されているからです。今しっかり目を覚まして聞いてください。さて、友達よ…私はあなたに8時30分にあなたに出られるようにすると言いましたが、私はここに3～4ページを投げ捨ててこれに行き着いたのです。(だからもう既に9時以降になりました。) だから皆さんが明日戻って来られますように。

125 しかし今、小羊がご自身の中に入れたこの7つの贖いの封印の書物で、これを行うことができるのは唯一の方なのです。そして、御座に座した彼の右手からそれを取られました。さて、彼の贖い…を請求し、彼の権利を請求し、私とあなたのために彼が私たちを贖ったものとすることを請求されるのです。アダムがエデンの園で失ったすべてのものに戻すことを、彼はそのすべてを私達に贖い戻してくださったのです。

126 さて、彼の手の内にその書物と共に小羊がいますから、私たちは、この7つの封印の書物を私たちに開いて、下さる神の恵みと憐れみを求める準備が出来ていました。過去の時間の時間の幕少し見てみましょう。何という事でしょう!注意して下さい、彼が書物を取ったとき、証明書は封印され(ただそれをあなたの頭に今はとどめておいてください)、奥義の封印を解いて、それらを明らかにし、それらを彼の(見てください)、彼の贖われたすべての物 - 今、私たちが封印の中でこれを打つ時、私たちはそこに戻り、祭壇の下で泣いている魂を見るようになるでしょう、「主よ、後どれ程待つのですか　どれ程ですか?」

127 そして、ここでは、彼は祭壇の上の仲介者として、「あなたのようにもっと苦しみがなければ、もう少しだけ待ってください」しかし今、彼はこの最後の封印でここから来るのです。彼はもはや仲介者ではないのです。彼は今、王なのです。そして、彼は何をなさっていますか?もし彼が王なら、彼は家来たちを持っていなければなりません。そして彼の家来たちは、彼が贖ったもの達であり、彼らは贖いの権利を取るまで彼の前に来ることはできません。そして今、彼は、死が私たちを墓に入れた仲介者から出ていき、権利を得るために来るのです。アーメン!

また、生きている者でさえ、彼の御前に残っている者でさえも、眠っている者さえも邪魔してはいけないのです。最後の封印が解かれたとき、その最後のラッパが、神のラッパとして鳴るからである。そして第7の御使いにメッセージを与えられたとき、最後のラッパが鳴り、過去のキリスト者の死者達が蘇るでしょう。私たちは生きていて、残っている人たちと共に、彼と共に空中で主に会うでしょう。彼は請求するのです…彼は今、自分の所有権を請求するためにいらしているのです。

これを注意深く見て下さい!何と!封印が解かれ、奥義を明らかにしたのです。どこでそれらを明らかにしたのですか?最後の教会時代には、唯一生きている者達です。残りの人達は眠っていますから。

128 彼は言われました、「もし彼が最初の注意、第2の注意、第3の注意から第7の注意で来たとしたら…」第7の注意では、「見よ、花婿が来る」という呼び掛けが出ています 。彼らは、眠っている処女(おとめ)(名目上の教会)は、「ああ、あなたが知っているとおり、私はその聖霊を持っていると信じています」と言いました。長老派の教会と聖公会の人達に気づきましたか? あなたはそこで立ち上がっていた人達に対する私のフェニックスでのメッセージを聞いたことがありますか、そしてそこにある「The Voice」　(声)は…さて、この著者に何の問題があるのか! 聖なる父、誰それと言っているし、聖書で誰も「父」と呼んではならないと言っているのに 彼らは彼らと共に寝ています。それが理由なのです。しかし、彼らが出てきて言います「うん、私たちは信じている…」と

129 ある女性は別の女性を呼び寄せて言いました、「ご存知のように私は聖公会なんです」と。「私は昨日異言で話しました。私は聖霊を受けたと信じていますが、誰にも言わないでください。」私はそれに非常に疑いを持っています。あなたは異言で話したことがあるかもしれませんが、あなたはある人を主にあって燃やしました。どうして彼はまだ黙って座っているのですか？そんなことはあり得えないです

ペテロとヤコブとヨハネとその上の部屋で、「ああ、私たちは今聖霊を手に入れました。しかし、おそらく私たちはまだ静かにしている方が良いでしょう。」なんてことが想像できます？兄弟、窓やドア、そしてすべてを通って、彼らは通りに出て、酔っ払いのように行動していました。それこそが本当の聖霊なのです。

130 しかし、あなたは、眠っている処女は何も受けていないことが分かりますね。そのとおりです。彼女達が油を買おうとしている間に（覚えていますね聖句には彼らは得られなかったとありますね）、買おうとしているうちに音が聞こえます。何が起こりましたか？ 眠っていたすべての処女たちは、自分のランプを整えて夕食に入った。（そうでしたか？）そして、残りの部分は艱難の時期のために後に残されました。そうです-泣いたり、泣き叫んだり、歯ぎしりをしたのです。それは教会です。花嫁ではない。教会なのです。花嫁は入っていきました。教会と花嫁の間には大きな違いがあります。はい、その通りですねあなたの結婚式の食事に入っていきました。オー少年よ！気が付いて下さい。

131 封印は解かれていました。なぜでしょう？ これらの真実が最後の教会の時代に明らかになっています。なぜ？ 小羊がその封印をといて、彼の教会に彼の王国、彼の花嫁のための彼の家来たちを集めるために明らかにしたのでした。分かりますね？ 何と言う事！ 彼は今彼の臣民たちから彼に連れてきたいのです。それは何なのでしょうか？ 地の塵から、海の底から、くぼ地から、どこからでも、あらゆる場所から、暗闇の中から、パラダイスから、彼らがどこにいても、彼が読みだすならば 彼らは答えます。アーメン！ アーメン！

彼は呼び出し、彼らは答えるのです。

彼は彼の家来たちを迎えるために来るのです。彼は彼の秘密を明らかにし、彼らはそれがわかったのです。そして、その時はもう時間はなくなります。時間がなくなった。それは終わりました。大丈夫ですね。

132 132

彼は、世界を彼のメッセージを拒否した人々の裁きに至らせるために、殺された小羊として仲介者として王座をさり、獅子になり王となるために来るのです。彼は仲介者ではないのです。

今、旧約聖書の教えを思い出してください（私たちは急いでいます）。血が慈悲の席を離れたとき、それは何でしたか？ 裁きの座ですね。そして、殺された小羊が永遠に父の御座から歩きでて、その権利を得に来た時、それは裁きの座になったのでした！ そして彼は小羊ではなく、獅子になるのです。王に！ そして彼は彼の女王に彼の隣に立つことを要求するのです。「聖者が地を裁くことを知らないのか？」

133 133

ダニエルが、その裁きは設定され、その書が開かれたと言いました.そして1万回×何千も何万もが、王と女王に仕えました。そして、その後他の書物が開かれました。それは命の書でした。それは教会のためのものです。女王と王がそこに立っていました。

134 カウボーイが瞑想で言ったものとして：

昨夜私が大草原に横たわり、

私は空の星を見て、

そして私はカウボーイが優しさに

どんどん包まれたことがあったか考えた。

その明るい幸せな地域への道がある。

しかしそこは若干の暗くて、その道は、だから彼らは言った。

しかし、荒廃につながる広範なものは、

おかれていて、そこまでずっと燃えている。

彼らは別の偉大な所有者のことを話している…

彼は彼の牛の生活に関して話している。あなたが家畜をしたことがあれば、それは単純に分かる事でしょう。

彼らは別の偉大な所有者について話している、

そして、彼は決して過剰に取っておかれていないのでと、彼らは言う。

彼はいつも罪人のための場所を作るでしょう、

それはそのまっすぐな狭い道に連れて行く。

彼らは彼が決してあなたを捨てないと言う。

そして、彼はあらゆる行動と見た目を知っている。

安全のためには、名前を得たほうがいい。

私達の名前が彼の本の中にある。

彼らは大きな集めの時（探索）があると言っている、

犬のようなカウボーイが立つ時に

裁きの記者に印をつけてもらうには、（それら預言者と先見者）

それはすべてのブランドを決めて知っている。

135 もしあなたが捜索をしていたら、ボスが立ち、その牛を集めている騎士たちを見ます…彼は自分のブランドを見て、ボスに向けて動きます。ボスはそれを見て、彼に頷きます。彼のポニーはまっすぐに、このミルの周りに、そのような角の数々を切り取って、自分の牛を切ります。

彼らは偉大な家畜があると言いますが、

そして、犬のようなカウボーイが立ち上がり、

それは騎士達の裁きによって印づけられて、

これはすべてのブランドがかかれ知られています。

だから彼は言いました：

私は迷惑になるだろうと思う。

死ねと非難されただけの男。（ブランドがなく一彼らは彼でスープを作ります。）

それは、錆びと一緒にその枝の数々は、それらの騎士達の上司が来るとき切られます。彼は誰ですか分かりますか？ 騎士達のボス！ それは記録されているすべてのブランドを知っている、7人の御使いたちへの小羊なのです。

136 ここで彼が来るのは、世界中の人々を裁きに導くために、獅子、王になるために、殺害された小羊として仲介者として王座を去るということなのです。私たちの親戚の贖い人は、すべての人の王なのです。なぜでしょう？ 彼は贖いの証明書を持っています。それはすべて彼の手の中にあります。私は彼を知っていてうれしいです。それから彼の遺産を要求します。それが教会であり、花嫁なのです - 彼はそれを請求します。彼はそれから何をしますか？ 彼は彼の戦う相手である、サタンを処分するのです。彼は、サタンの霊感を受けたすべての人々と、贖いの言葉を拒否した人々を、彼と共に火の池に投げ入れます。

137 彼は今、王なのです。慈悲はまだ御座にあります。彼の申し出を拒否しないでください。騎士達はあなたが誰であるかを知っています。今、彼は2000年間彼に災難を与えている　さてそれが戦う相手です。彼は「彼らとしたいことをする。彼らはまだもっている。俺のものだ。彼らはそこでそのタイトルを失った。」と主張しているのです。 しかし、彼は親戚の贖い主です。彼はそこに戻って仲介をしていますが、そのうちある日

は—-

彼は、「私はそれらを墓に入れます」と言いますが、彼は教会に「私はあなたを連れてきます、そうです。しかし、まずは仲介者になる必要があります。」と言いました。

138 今、彼は出て来て、永遠からでて、父の御座に戻って仲介者として座っています。今、彼は王（あぁ！）になるために、鉄の棒によってすべての国を支配する為に来ているのです。裁きが行われます。あぁ、兄弟よ、私たちの親戚の贖い主がそれをすべて保持しているのです。その通りです。

彼は何をするのでしょう？ 彼はその戦う相手の手、サタンを呼び出します。「彼らは今私のものです。私はそれらを墓から蘇らせた」と。そして、彼はすべての嘘つきと御言葉の邪魔者とそのすべてをサタンと共に取り、火の池でそれらを破壊するのです。それは今どこにでもいます。彼らを火の池に投げるのです。何てこと！

139 わかりますか？（私たちが閉じる前にここで言いたい事があるのですが、その後急ぎましょう）。注意して下さい。私たちは今、第7節にいます。しかし、第8節から第14節にいたるまで、何が起こっているのかに気が付いてほしいです。すべてが天にあり、又地上にもありました。ちょっとこれを聞いてください。私に読ませてください。私が聖書から読んだほうがいいと思います。私たちは今第7節にいます。第6節を見てください：6 わたしはまた、御座と四つの生き物との間、長老たちの間に、ほふられたとみえる小羊が立っているのを見た。それに七つの角（7つの角を意味します）と七つの目（説明したところです）とがあった。これらの目は、全世界につかわされた、神の七つの霊である。(ヨハネの黙示録第5章第6節口語訳-翻訳者-)

[7つの教会の時代を見てください。その火を燃やし続けていた7人の御使いたち見てください。そうです。]そして、彼（小羊）は進み出て、御座にいますかたの右の手から、巻物を受けとった。(ヨハネの黙示録第5章第7節口語訳-翻訳者-)

140 さて注目してください。そして、イエスがそれをしたとき、何が起こったかを見てください。あなたは歓喜について語ります！ さて、これは封印が解かれていることが実際に起こっていることなのです。私たちはその直後に半時間の沈黙を迎えます。これを見て。私たちは入り始めたのでした。次の日曜日の夜、これを終わらせます。そしてしっかりと今聞いてください。準備はいいですか？「アーメン」と言ってください。何が起こったのかをしっかりと聞いてください。

141 イエスがこのことをしたとき…すべての創造物が嘆き悲しんでいた時、誰も何をすべきか分からず、ヨハネは泣いていました。ここに小羊が歩いてきました。そして、この書物は元の所有者の手に渡されました。なぜなら、人は堕落して失ってしまったからです。私が言ったように、地球上の誰もそれをもう一度受け取り贖う事は司教にも、教皇にも誰にもできませんでした。しかし、小羊には可能だったのです - マリアでもなく、聖者ではない、または聖人でもありません - 小羊は血まみれになって殺され、殺されて、御座に座って彼の右手から巻物を取り出しました。そして、彼らが贖い主がそこにいるのを見た時には—-すべての魂は、祭壇の下で、天使、長老、いつ…それが見られたのは、これが行われたときでした…

142 ここで、未来が書かれます。今夜彼は仲介者ですが、彼はこれに来ています。見てください

：そして彼が巻物を取ったとき、4つの生き物と24人の長老とは、おのおの立琴と、香の満ちている金の鉢とを手に持って、小羊の前にひれ伏した。この香は聖徒の祈りである。(ヨハネの黙示録第5章第/8節口語訳-翻訳者-)

それは非常にずっと前に祈った祭壇の下にあるものです。見て下さい。彼らは贖いのために祈り、復活のために祈っていました。ここでは、これらの長老たちは過去に祈りを注いでいました。「今、代表者がいます！ 私たちは彼の請求をするために来た天国からの親戚がいます。」

そしてその新しい歌を歌って、言いました。その巻物を取り封印を解くのにふさわしい人は、あなたの為に殺された者のために、そして私たちを神に贖い、貴方のすべての親戚の血によって、発言と人々と国家：そしてわれわれを神の王たちと祭司たちに造られ、地上を治めるのです。

143 彼らは戻ってきたかったのです、そしてここで彼らは王と司祭に戻るのです！ 神に栄光！ 私は異言で語るほど十分気分がいいのです！ 見て！ 注目してください！

はい、それは私が十分な言葉がないように見えるけど私はそれでも主を賛美することができます！ 私には分からないものが必要です。

気が付いてください。そして私は見た[これに耳を傾ける] …そして私は見ました。そして、私は多くの御使いの声を聞いた…

144 どの様な歓喜（ヨベル）が続いているか聞いてください。彼らは小羊が来て巻物を受け取るのを見ました。そして魂が叫んでいました（これについては後で理解します。）全ての全ての物長老も倒れました。その聖徒たちの祈りを注ぎだしていました。そこには私達のための親戚の代表がいたのです。彼らは顔を下げて彼らは新しい歌を歌って言いました。

さらに見ていると、御座と生き物と長老たちとのまわりに、多くの御使たちの声が上がるのを聞いた。その数は万の幾万倍、千の幾千倍もあって、

大声で叫んでいた、「ほふられた小羊こそは、力と、富と、知恵と、勢いと、ほまれと、栄光と、さんびとを受けるにふさわしい」。(ヨハネの黙示録第5章第11節－12節口語訳-翻訳者-)

145 その小羊がその執り成しの箱を離れて彼の請求を守るためにここに来る時、天国での歓喜はどんな風になるでしょう！ あなたはヨハネの隣にいることを知っています。彼が彼の名前をそこに書いたのを見たのは間違いないです。彼らの封印が解かれたとき、彼は本当に幸せになっているに違いないです。彼が行ったことを聞いてください。：またわたしは、天と地、地の下と海の中にあるすべての造られたもの、

そして、それらの中にあるすべてのものの言う声を聞いた、「御座にいますかた小羊に、さんびと、ほまれと、栄光と、権力とが、世々限りなくあるように」。アーメン！ アーメン！ アーメン！ ああ！

そして 四つの生き物はアーメンと唱え、24人の長老たちはひれ伏していつまでの永遠に生きる方を礼拝していました。(ヨハネの黙示録第5章13節-14節口語訳-翻訳者-)

146 歓喜（ヨベル）について話しましょう！ 時について話しましょう！ その小羊が前に進んだ時！ 見てください。その書物は天でさえ封印がありましたその奥義があります。「私の名前はそこにありますか？」私は知りません。私はそれを願っています。しかし、あれば、それは世の創造前にその書に載せられていました。しかし、贖いを表す最初のことは、世の初めから屠られた小羊のことです。そして彼はその巻物を取って（栄光！）、巻物を開き、封印を解いて、それを彼の民に明らかにするために、彼の7人目の御使いを地上に送りました。彼の人々にそれ明かすためでした！ 貴方もそこにいますね。ああ、なんということ、何が起こったのでしょうか？ 叫ぶ声、叫び声、ハレルヤ、神に栄光、そしてすべての現れ！

そこに立っていた年老いたヨハネ、兄弟、泣いています！「またわたしは、天と地、地の下と海の中にあるすべての造られたもの、そして、それらの中にあるすべてのものの言う声を聞いた」、アーメン！御座にいますかたと小羊とに、さんびと、ほまれと、栄光と、権力とが、世々限りなくあるように。

147 彼らの封印が解かれた幸せな時について話しましょう！ ヨハネは、時の幕を覗いて見て「ヨハネがいる」と言っているに違いないです。彼はとても幸せでした。彼は言いました、「天のすべて…」彼は本当に叫んでいるに違いない、そうではないですか？「天と地、地の下と海の中にあるすべての造られたもの、そして、それらの中にあるすべてのものの言う声を聞いた、「アーメン、ほまれと、栄光と、知恵と力と権力と富を持たれる方に　アーメン」

148 なぜ？ 救い主であり我々の親戚である小羊に啓示が出た時、仲裁の御座から戻ってきて、ここに歩いてきたは彼の所有物を取り戻しに来たから…

すぐに小羊は彼の花嫁を連れて行くでしょう

彼の側にいつまでもいるために、

すべての天の主が集めるのです。

ああ、それは栄光の光景となるでしょう。

すべての聖人はシミもなく真っ白で。

そしてイエスと共に、私たちは永遠に治めるでしょう。

ああ、「来て一緒に、食事をしよう」と主人が呼ばれる

（御言葉の上で）「来て一緒に食事をしよう…」

（ああ、言葉なく理解している。）

「来て食べなさい。来て食べなさい、」

あなたはいつでもイエスの食卓でごちそうにあずかれるのです

（今！彼がそこにいないとできません！嫌です！）

彼は多くの人々を養いました、

水をワインに変えました…

149 彼は「私を信じる者は、私がしたこと、それ以上をするだろうと」と言いました。素晴らしい！

終わりの日々に彼はこれらのことを約束しました、彼はこれらのことを言いました、これらの啓示が作られて知らされた時、彼は今が時だといい、「来て食べなさい」と言いました。だから見逃さないでください、兄弟達。今、私たちの頭を1分だけ頭を垂れて祈りましょう。

明日の夜、神様の恵みによって、神のご意志であれば私たちのために第一の封印を解き、この啓示が何かを見て、世界の創造から隠されていた、その啓示を見せて下さるでしょう。

150 私たちがそれを行う前に、罪人の友人や生ぬるい教会員、あなたは教会の会員であるか、或いは会員になっていませんか？あなたが会員証だけを持っているならば、あなたはそれなしでもかなり近くにいるでしょう。あなたは生まれ変わる必要があります。あなたは血に来なければなりません。その思いがなくなる場所まで来るために、罪がなくなる場所に来なければなりません。

空中で小羊に会う準備をしていないならば、全能の神によって与えられた私の仕事において私に投資され、光の柱の天使によって私に奉仕された力によって、イエス・キリストの御名によってあなたに申し上げます：この地の教会である支部の会員であるという理由だけで彼に会おうとしないでください！

私が知っている間に仲裁者がまだ仲裁の座にいる間に来て下さい。あなたが来たいと思う日に、仲介者が存在しない日が来るからです。私たちが生きている時代を見れば、7番目の教会時代なのですそして神の奥義は、終わりの日に約束したすべての神の御霊によって、全ての事を見せて下さるのです。どれ程時間が残されているのでしょうか？罪人の友たちよ、来てください。

151 主なるイエス様、時間がかなり遅くなりました。それは私たちが考えているよりも遅いかもしれません。そして、私たちはこの時間が近づいているのを見て喜んでいます。これは、世界が信者のために今まで知っていた最も輝かしい時です。しかし、拒絶者のためには、最も悲惨な時となりえます…アルファベットに言葉や言葉を見つける文字を見つけられなかったのです、悩みや悲しみを表現することができませんでした。また、アルファベットから、信者のために前に横たわる祝福を表現する言葉が形成されることもありません。天のお父様、今夜ここには希望が無い人々が彼らは知的な人間達がいるかもしれません。そして今、血がまだ慈悲の座におられるのであれば、小羊が今夜彼らの心に歩み出し、彼らが迷子になっていることを明らかにして、血まみれの手が「来る時間があるうちに来なさい」と言われます。

私はあなたの手に、私の祈りで、主よ、メッセージを預けます。イエス様の御名で、あなたがなさる事をあなたのご意志でなさってください。

152 私たちが頭を垂れて祈っても、あなた方がこの要求とこの要件を満たしていなければ、あなたがたが教会に信頼していたとしたら、あなたを贖うことのできるものは何もありませんでした。あなたが聖人の執り成しだけに信頼していたとすれば、あなたはまだ失われています。あなたが手でなしたことや何かをあなたが信頼しているとしたら、よい仕事など一あなたは失われています。あなたの母親の祈りや母親や父親の義をあなたが信頼しているならば、貴方はまだ失われています。あなたが何らかの不思議な気分、いくつかの奇妙な感覚、異言を語ること、または踊る感情…それらがあなたが信頼しているすべてのもので、小羊を個人的に知らない場合は、彼を知らない、それならあなたを神の前に引き出したいのです。神の前で共に正しくしましょう。あなたの心の底から祈りましょう。そしてただ単純になるのです神は単純さの中に隠れておられるのですから。

153 聖書が言っていることを覚えていますよね「信じる者が次々とくわえられた」と。そして私たちはあなた方

のために祈っている間、貴方の永遠の決定事項を1つすると信じています。そして意思決定は石のようなものですが、建物にフィットするように建物を形作るためにそれを切り取ることができる石工がない石は何の意味もないですよね？ だから、聖霊に、あなたが何になるべきかであるか、あなたがするべきものかを決めて切ってもらいましょう。あなたがガチガチの教会の会員ならば、あなたが罪人ならば、あなたが何であれ、キリストがなく聖霊がないのであれば、神が今夜あなたに平和を与えて下さいます。

154 さぁ、主よ、私が来る方法を知っているように誠実に、私が来る方法を知っているように聖書的に、私は御言葉であなたに約束したこれらのものと共に今来ます。主よ、今晩人々の心の中に、その御言葉がその場所を見つけたと私は信頼しています。生きている聖霊の甘い存在を確信していない、あるいは確信したことがない人がここにいるならば、イライラ感や、または無関心、あるいは利己主義、または何かが、この素晴らしいことを彼らから切り離して、それから遠ざけているならば、あるいはある考えや不思議な気分が彼らを神との甘い交わりから彼らを遠ざけ続けている場合、それが今やゆるやかになるようにしています。そして、御座から神の玉座の廊下の神秘的な光を降りてきた、血まみれの神聖な親戚の小羊は、今晩、神が受け入れられるように、その遺産を贖い受け取るために来られました。今晩彼らが彼ご自身を受け入れる事を神が受け取られます。それぞれの決定は厳粛に成されるべきです、そして彼らを切り離して神の息子と娘にして頂く事ができる神だけに降伏させる可能性があります。

155 今、厳粛な祈りの中で、私は神の前で、あなたにご自身が神であることを実証したように、私がそれを行うように導かれたと感じています。そしてあなたはキリスト教徒ではありませんでした。あるいは、私たちが呼ぶようなクリスチャンではなかった…1宗派の会員という意味ではありません。つまり、生まれ変わった（ボーンアゲイン）クリスチャンを意味しますが、今メッセージは真理であると厳粛に信じています、そして神の恵みによってのみ救われると信じていますね。あなたは今神ご自身があなたの心に話していると信じています。そしてあなたは彼を受け入れたいと思っています。彼の御言葉の為に今のあなたからを切り離し、あなたがなるべきものにされることそして足に立って同じことを証する事の準備が整っていますか？ ここにいる人の中で全てが十分になりたいと思っている人は…立ってください

156 天のお父様、私はあなたの言葉を引用するより以上のことをすることは知りません。ここには、自分で立っている人たちがいます。彼らは今迄いるべき場所に居なかったと感じています。（この携挙の準備、「第一の封印が我々の前で解かれる前にそうなるかもしれません。 ）。そして御父よ、私は彼らのために祈ります。私はあなたの僕として、この祈りを偉大な仲介者、キリストに、彼らが祈る時に申し出ます。私は今夜そこで血まみれの犠牲が座っている神の象牙の御座に私の祈りを捧げます。そして、ほとんどの時間は御座からでて彼の所有権を請求するかもしれません。その後には、それ以上の憐れみは残っていません。裁きになるのです。お受け取りください、主よ、立っているこれらの人々は、心の中を見つめて、神の御霊が彼らを変えて、主の神の家に生きている石に形づくることを喜んで受け入れています。受け入れてください、お受け取りください、父よ。私は今あなたに彼らをお預けします。あなたは、「人の前でわたしを告白する者は、わたしの父と聖なる御使いの前に告白する」と仰いました。今、あなたは今夜みんなの前でそこに座っておられます。彼らは立ってあなたに告白しています。そして主よ、心の底から、神の御言葉が正しいと間違いなく信じています。犠牲の小羊の清い血の恵みと憐れみの領域で彼らを受け入れ、彼らを受け入れるならばあなたのものです。イエス・キリストの御名によってアーメン。

157 さて、あなたは、これらの人々がに立っているのをご覧になっています - この若い男、そこに立っている人、あなたがすべての罪と非難がなくなったと感じている方 - ただ立ち上がってほしいのです（彼らの近くにいる何人かの人達）あなたが 彼らに握手して、「兄弟、私はあなたのために祈っている」と言って下さい。「姉妹、私はあなたのために祈っている」とただ手を握って「神はあなたを祝福する」と言ってください。そして残りは全て今全能者の手の中に入るのです。言ってあげなさい。「私は祈り、あなたを神の国に導くために全力を尽くします」。…ああ、今日召命を受けている！イエスは、貴方を今日やさしく呼んでおられるのです。

158 彼を愛していますか？素晴らしくないですか？これなしで何が出来るというのでしょう？「人はパンのみで生きるのでなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのである」(マタイによる福音書第4章4節口語訳-翻訳者-)あぁ、主よ。御言葉によって私を養ってください。「…ある人たちがいつもしているように、集会をやめることはしないで互いに励まし、かの日が近づいているのを見て、ますます、そうしようではないか。」(ヘブル人への手紙第10章25節口語訳-翻訳者-)

神のご意志であれば明日の夜、神の恵みによって、私の内にある全てをかけて、神にこれらの封印の奥義についてとりなしてくださるように尋ね、それらが解かれると神の言葉が人々に宣言されていきます。

159 次に会うまで、神様があなた方と共におられます。そして今、我々の素晴らしい兄弟　牧師であるネヴィ

ル兄弟にその礼拝をお返しします。皆さんネヴィル兄弟を愛していますね？みんなそうですね。前に来てください。ネヴィル兄弟　ネヴィル兄弟　神があなたを祝福されますように。

MESSAGE hub online
www.messagehub.info

伝道者
ウィリアム・マリオン・ブランハム
"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..."　黙示録　10:7